# 令和7年度京都府立大学概要

# 目次

年	表	2
沿	革	3
	歴代学長	3
組	織	4
	学部及び大学院	4
	運営体制	4
	役員・役職者等	5
教	<b>職員数</b> (令和7年5月1日現在) 教員数	
	職員数	6
	専任教員一人当たりの学生数(学部)	6
学	<b>生数等</b> (令和7年5月1日現在)	7
	学部学生数	7
	大学院学生数	8
	学生数の推移	8
	退学率	8
	標準卒業年限卒業率	8
入	<b>学状況</b>	
	学校推薦型選抜	
	大学院入学者選抜	12
	入学定員充足状況	13
卒	業・進路	14
	学位授与者数	14
	卒業者数	15
	就職者数・進学者数	15
	主な進路	16
	国家試験合格者	20

国際交流	21
留学生数	21
学生の海外派遣数	22
国際交流協定締結校	22
国際京都学	23
海外オフィス	24
研究	25
外部資金	
知的財産	27
産学公連携リエゾンオフィス	27
<b>地域連携</b>	28
包括協定	
地域連携の取組	30
北部サテライトオフィス	31
財務	32
キャンパス概況	34
教員名簿	38
文学部	
公共政策学部	38
農学食科学部・生命理工情報学部・環境科学部	8/生命
環境科学研究科	
客員教授(五十音順)	40
特任教員(五十音順)	40
A ** */_1\tau	4.1

# 年表

明治 28 年 4 月 1 日	京都府簡易農学校を愛宕郡大宮村字紫竹大門に設置	平成13年4月1日	大学院文学研究科に国際文化専攻を増設、英語英米文
明治28年4月29日	大徳寺境内の塔頭を借りて授業を開始		学専攻及び史学専攻の博士課程(後期)発足、大学院福
明治29年9月18日	葛野郡桂(現阪急桂駅北 200 メートル付近)の新築		祉社会学研究科発足
明治 31 年 4 月 1 日	校舎に移転 京都府農学校と改称		大学院生活科学研究科を人間環境科学研究科に改称
明治34年9月25日	京都府立農学校と改称	_	し、同研究科に環境情報学専攻を増設。食環境学専攻
明治37年4月1日	京都府立農林学校と改称		(食生活科学専攻を改称)及び生活環境科学専攻(住環境科学専攻を改称)の博士課程(後期)発足
大正7年4月1日	愛宕郡下鴨村へ新築移転した校舎で授業を開始(愛	 平成 14 年 4 月 1 日	大学院農学研究科を重点化(部局化)
,, <u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>	宕郡下鴨村、京都市上京区に編入)	- 平成 15 年 4 月 1 日	大学院文学研究科国文学中国文学専攻、福祉社会学研
大正12年4月1日	京都府立京都農林学校と改称	-	究科福祉社会学専攻及び人間環境科学研究科環境情報
昭和2年3月28日	京都府立女子専門学校を愛宕郡松ケ崎村の認可を受		学専攻の博士課程(後期)発足
	ける	 平成 16 年 3 月 31 日	生活科学部を廃止
昭和2年4月1日	京都府立第一高等女子学校 (現鴨沂高等学校) の校舎 の一部を使用して府立女子専門学校開校	平成 20 年 4 月 1 日	京都府立大学及び京都府立医科大学を設置・運営する
昭和4年4月1日	(下鴨は新設の京都市左京区に編入)	_	京都府公立大学法人設立
昭和8年4月1日	京都府立女子専門学校、桂新校舎に移転認可(以後、 「桂女専」の名で知られる)	-	文学部日本·中国文学科、欧米言語文化学科、歷史学科、 公共政策学部公共政策学科、福祉社会学科、生命環境学
昭和19年2月22日	京都府立高等農林学校への昇格認可	-	部生命分子化学科、農学生命科学科、食保健学科、環境・
昭和19年4月1日	京都府立高等農林学校開校	_	情報科学科、環境デザイン学科、森林科学科発足
昭和 19 年 7 月 1 日	京都府立農林専門学校と改称	_	大学院公共政策学研究科公共政策学専攻、福祉社会学
昭和 24 年 2 月	学校教育法に基づき、京都府立農林専門学校と京都	_	専攻、生命環境科学研究科応用生命科学専攻、環境科学
	府立女子専門学校を母体とした新制大学設置の認可		事攻発足 ————————————————————————————————————
昭和 24 年 4 月 1 日	を受ける 西京大学、文家政学部(右京区桂)および農学部(左	-	教養教育センター設置
ити 24 4 4 Л 1 Ц	京区下鴨)の二学部をもつ新制大学として発足		地域連携センター設置
昭和 26 年 3 月 31 日	京都府立農林専門学校廃止、京都府立女子専門学校	平成 21 年 7 月 8 日	京都政策研究センター設置
HAME O 1 073 01 H	廃止	平成 23 年 4 月 1 日	精華キャンパスを設置
昭和 26 年 4 月 1 日	西京大学女子短期大学部(右京区桂)を併設	一 平成 23 年 4 月 27 日 一	「京都府立大学精華キャンパス産学公連携研究拠点施
昭和34年5月1日	西京大学創立 10 周年を機に「 <b>京都府立大学」、「京都</b>	平成 24 年 4 月 1 日	設」開所  副学長を設置
	府立大学女子短期大学部」と改称	平成 26 年 9 月 29 日	京都府立医科大学、京都工芸繊維大学との <b>教養教育共</b>
昭和37年4月18日	下鴨の現在地に全学舎を統合	一	同化施設「稲盛記念会館」竣工
昭和 45 年 4 月 1 日	文家政学部を文学部と家政学部に分離・独立、同時に大学院(農学研究科修士課程)設置、農学・林学・農	平成26年10月1日	京都和食文化研究センターを設置
	大子院(長子町光科修工課程)設直、長子・杯子・長 芸化学の三専攻	平成 27 年 11 月	開学 120 周年をむかえ、「記念式典・記念講演会」や「記
昭和 48 年 4 月 1 日	女子短期大学部生活経済科発足		念植樹 (28.2)」を実施
昭和52年3月31日	文家政学部廃止	 平成 29 年 4 月 1 日	地域連携センターと京都政策研究センターを統合し、
昭和 52 年 4 月 1 日	家政学部を生活科学部と改称	_	京都地域未来創造センターを設置
昭和 58 年 4 月 1 日	大学院農学研究科博士課程(後期)設置	平成29年4月28日	京都府立京都学・歴彩館に附属図書館を移転・オープン
昭和60年4月1日	文学部史学科発足	平成31年4月28日	文学部和食文化学科開設
昭和 61 年 4 月 1 日	大学院生活科学研究科(修士課程)設置、食生活科学·	令和3年4月1日	産学公連携リエゾンオフィス設置
亚出 2 左 4 日 1 日	住環境科学の2専攻		AI データサイエンス教育研究センター設置
平成2年4月1日	大学院文学研究科(修士課程)設置、国文学中国文学 専攻、女子短期大学部被服科を生活文化科と改称		京の防災防疫安全安心研究センター設置
平成4年4月1日	大学院文学研究科に英語英米文学専攻と史学専攻を		新自然史科学創生センター設置
	增設	令和 3 年 10 月 9 日 	舞鶴市にまいづる赤れんがオフィス開設
平成5年4月1日	女子短期大学部に英語科設置	令和 4 年 11 月 1 日 	宮津市に宮津クロスワークセンターオフィス開設
平成7年11月5日	京都府立大学開学 100 周年記念式典挙行		シンガポールオフィス開設
平成9年4月1日	福祉社会学部、人間環境学部及び文学部国際文化学 科を設置	令和 6 年 4 月 1 日 —	文学部日本・中国文学科を日本・中国文化学科に、欧米 言語文化学科を国際文化交流学科に改称
	農学部農学科を生物生産科学科に、林学科を森林科		文学部和食文化学科、生命環境学部を学生募集停止し、
	学科に、農芸化学科を生物資源化学科に改称		<b>農学食科学部</b> 農学生命科学科、栄養科学科、和食文化科
	女子短期大学部学生募集停止		学科、 <b>生命理工情報学部</b> 生命化学科、理工情報学科、 <b>環</b>
	大学院農学研究科生物生産環境学専攻および生物機 能学専攻発足		<b>境科学部</b> 森林科学科、環境デザイン学科に再編
	農学部附属農場の一部を精華町に移転・開設		食の文化学位プログラム設置
		一令和7年4月1日	ゼロカーボンキャンパス推進センター設置

# 沿革

京都府立大学は、1895 (明治 28) 年に創立された京都府簡易農学校に源を発し、京都府立農林専門学校と京都府立 女子専門学校を母体として、1949 (昭和 24) 年西京大学の名称で開設され、その後 1959 (昭和 34) 年に京都府立 大学と改称され現在に至っている。



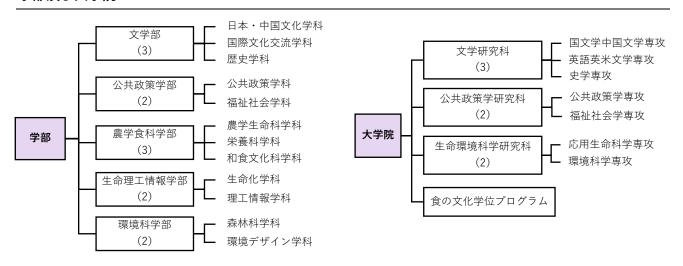
# 歴代学長

初代学長	園 正造	昭和 24.4.15 ~ 昭和 34.6.15
2 代学長	近藤 金助	昭和 34.7.15 ~ 昭和 38.5.31
3 代学長	木村 光雄	昭和 38.6.1 ~ 昭和 42.5.31
4 代学長	小堀 憲	昭和 42.6.1 ~ 昭和 46.5.31
5 代学長	中濱 敏雄	昭和 46.6.1 ~ 昭和 49.8.31
6 代学長	田畑 茂二郎	昭和 49.9.1 ~ 昭和 55.8.31
7 代学長	四手井 綱英	昭和 55.9.1 ~ 昭和 61.8.31

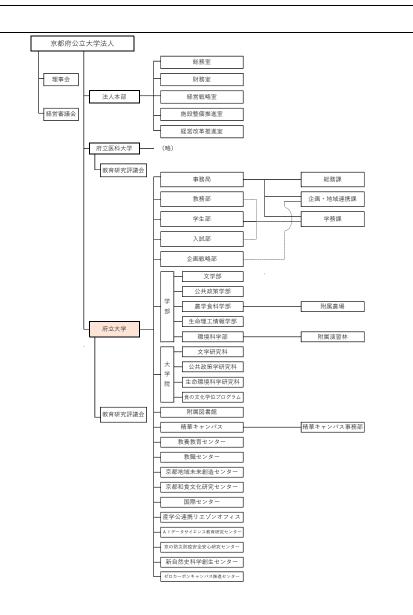
8 代学長	門脇	禎二	昭和	61. 9. 1	~ 平月	成 4.8.31	
9 代学長	廣原	盛明	平成	4. 9. 1	~ 平月	成 10.8.31	
10 代学長	井口	和起	平成	10. 9. 1	~ 平月	成 16. 8.31	
11 代学長	竹葉	剛	平成	16. 9. 1	~ 平月	成 23. 3.31	
12 代学長	渡辺	信一郎	平成	23. 4. 1	~ 平月	成 26. 3.31	
13 代学長	築山	崇	平成	26. 4. 1	~ 令	和 2.3.31	
14 代学長	塚本	康浩	令和	2. 4. 1	~		

# 組織

# 学部及び大学院



## 運営体制



# 役員・役職者等

# 役員等(令和7年4月1日現在)

氏名	職名	担当
塚本 康浩	学長 (法人副理事長)	
山口 美知代	副学長(法人理事)	国際化推進担当、ダイバーシティ推進担当
増村 威宏	副学長	施設整備担当、産学公連携・研究推進担当、精華キャンパス長・同機能強化担当
長島 啓子	副学長	ハラスメント担当
浅田 太郎	副学長	DX・広報推進担当

# **学長特別補佐**(令和7年4月1日現在)

氏名	現職
荒井 広幸	元内閣官房参与等
山本 健策	弁護士・弁理士
屋久 哲夫	行政書士

氏名	現職
中井 敏宏	前京都府公立大学法人事務総長
窪田 好男	公共政策学部教授
森田 芳文	産学公連携リエゾンオフィスリサーチアドミニストレータ

# 教育研究評議会委員(令和7年4月1日現在)

塚本	康浩	学長(学生部長)
山口	美知代	副学長
増村	威宏	副学長
長島	啓子	副学長 (教務部長)
浅田	太郎	副学長
川分	圭子	文学部長
服部	敬子	公共政策学部長

桑波田 雅士	農学食科学部長		
椿 一典	生命理工情報学部長		
山川 肇	環境科学部長		
古田 裕三	生命環境科学研究科長		
	(入試部長・企画戦略部長)		
小林 啓治	附属図書館長		
714小 公山	(食の文化学位プログラム長)		

横内 裕人	文学部教授
佐藤 千恵	公共政策学部教授
久保 中央	生命環境科学研究科教授
石澤 雄一	事務局長
大路 達夫	学外委員
柾木 良子	学外委員

### 部局長等(令和7年4月1日現在)

文学部長	川分 圭子
公共政策学部長	服部 敬子
農学食科学部長	桑波田 雅士
生命理工情報学部長	椿 一典
環境科学部長	山川 肇
生命環境科学研究科長	古田 裕三
食の文化学位プログラム長	小林 啓治
附属図書館長	小林 啓治
教務部長	長島 啓子
学生部長	塚本 康浩
入試部長	古田 裕三
企画戦略部長	古田 裕三

教養教育センター長	長島	啓子
京都地域未来創造センター長	岩﨑	雅史
京都和食文化研究センター長	小林	啓治
国際センター長	山口	美知代
産学公連携リエゾンオフィス長	増村	威宏
AI データサイエンス教育研究センター長	浅田	太郎
京の防災防疫安全安心研究センター長	田淵	敦士
新自然史科学創生センター長	佐藤	雅彦
ゼロカーボンキャンパス推進センター長	宮藤	久士
事務局長	石澤	雄一
農学食科学部附属農場長	増村	威宏
環境科学部附属演習林長	古田	裕三

# 教職員数 (令和7年5月1日現在)

# 教員数

(単位:人)

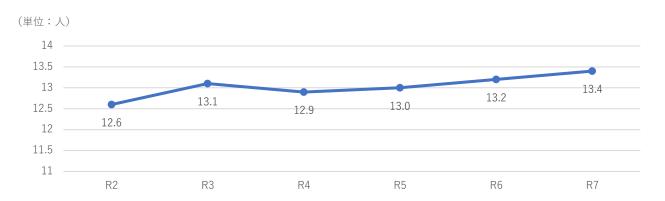
専任教員	教授	准教授	講師	助教	合計
文学部	17	11	3	0	31
公共政策学部	9	11	2	0	22
農学食科学部	19	15	8	1	43
生命理工情報学部	12	8	5	0	25
環境科学部	14	11	2	1	28
合 計	71	56	20	2	149

# 職員数

(単位:人)

職員	府派遣職員	うち再任用	承継職員	うち再雇用	法人職員	うち再雇用	任期付職員	合計
総務課(事務局長含む)	17	_	4	2	1	_	_	22
企画・地域連携課	6	_	_	_	2	_	1	9
学務課	11	3	_	_	5	_	_	16
附属図書館	_	_	_	_	3	1	_	3
精華キャンパス事務部 (農学食科学部附属農場)	2	1	3	_	-	_	_	5
環境科学部附属演習林	2	1	_	_	1		_	3
合 計	38	5	7	2	12	1	1	58

# 専任教員一人当たりの学生数(学部)



# 学生数等 (令和7年5月1日現在)

# 学部学生数

(単位:人)

		, 1回生 2回生 3回生 4回生										(単位:					
学	部	学 科	男	女	計	男	女	計	男	女 女	計	男	女 女	計	男	合計 女	計
		日本・中国	カ	女	ĒΙ	カ	У.	ĒΙ	カ	久	ĒΙ	カ	久	ĒΙ	カ	×	ĒΙ
		文学科*	-	-	-	-	-	-	8	30	38	8	33	41	16	63	79
		日本·中国 文化学科	10	23	33	7	26	33	-	-	-	-	-	-	17	49	66
文	T	欧米言語 文化学科*	-	-	-	-	-	-	12	23	35	16	28	44	28	51	79
学音	<u> </u>	国際文化 交流学科	12	22	34	9	25	34	-	-	-	-	-	-	21	47	68
I	,	歴史学科	20	23	43	26	17	43	29	17	46	31	29	60	106	86	192
		和食文化 学科*	-	-	-	-	-	-	6	28	34	6	31	37	12	59	71
		小 計	42	68	110	42	68	110	55	98	153	61	121	182	200	355	555
1	<u> </u>	公共政策 学科	29	24	53	26	26	52	31	25	56	33	33	66	119	108	227
<b>红</b> 井 政策学音	大文学艺	福祉社会 学科	9	48	57	6	47	53	11	45	56	13	52	65	39	192	231
节	ß	小 計	38	72	110	32	73	105	42	70	112	46	85	131	158	300	458
		農学生命 科学科	23	30	53	17	35	52	18	39	57	26	29	55	84	133	217
	農学会	食保健学	-	-	-	-	-	-	1	25	26	2	26	28	3	51	54
	農学食科学部	·····································	4	27	31	0	27	27	-	-	-	-	-	-	4	54	58
		和食文化 科学科	4	30	34	8	26	34	-	-	-	-	-	-	12	56	68
生会		生命分子 化学科*	-	-	-	5	2	7	12	19	31	11	23	34	28	44	72
生命環境学部	生命理工	生命化学科	18	14	32	11	24	35	-	-	-	-	_	_	29	38	67
部**	理工情報学部	環境·情報 科学科*	-	1	1	1	-	-	23	5	28	19	12	31	42	17	59
	部	理工情報 学科	22	5	27	21	7	28	-	-	-	-	-	-	43	12	55
	環境	森林科学 科	23	14	37	21	20	41	21	20	41	21	19	40	86	73	159
	環境科学部	環境デザ イン学科	18	26	44	16	27	43	18	24	42	20	33	53	72	110	182
	小	計	112	146	258	99	168	267	93	132	225	99	142	241	403	588	991
	学語	部計	192	286	478	173	309	482	190	300	490	206	348	554	761	1,243	2,004

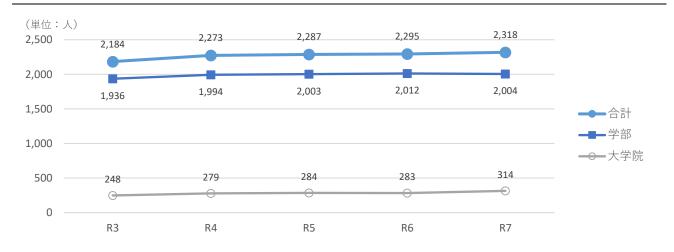
<sup>\*</sup>印は令和5年度入学生まで

### 大学院学生数

(単位:人)

研究科	専攻	男	女	博士前期	博士後期	合計
	国文学中国文学専攻	5	8	11	2	13
文学研究科	英語英米文学専攻	6	4	9	1	10
	史学専攻	19	16	25	10	35
公共政策学研究科	公共政策学専攻	4	3	7	0	7
五六以來于加九付	福祉社会学専攻	5	11	13	3	16
生命環境科学研究科	応用生命科学専攻	54	78	118	14	132
主叩 垛塊 行 子 训 九 付	環境科学専攻	59	34	79	14	93
食の文化学位プログラム		3	5	7	1	8
合 計		155	159	269	45	314

# 学生数の推移



# **退学率**(学部 平成30-令和6年度)

学部	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
文学部	1.0%	1.4%	1.3%	0.9%	1.0%	1.4%	0.8%
公共政策学部	0.2%	0.7%	0.4%	0.9%	0.4%	0.7%	0.2%
生命環境学部	1.4%	1.6%	0.9%	1.2%	1.4%	0.8%	2.0%
農学食科学部	-	-	-	-	-	-	0.9%
生命理工情報学部	-	=	-	=	-	-	0.0%
環境科学部	-	=	-	=	-	-	0.0%
全 体	1.0%	1.3%	0.9%	1.0%	1.1%	0.9%	1.0%

# 標準卒業年限卒業率 (学部 平成 30-令和 6 年度)

学部	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
文学部	85.4%	88.3%	83.2%	87.3%	89.3%	89.2%	87.8%
公共政策学部	92.5%	89.6%	94.3%	88.7%	88.1%	86.4%	91.2%
生命環境学部	91.0%	88.6%	88.5%	86.8%	87.4%	85.7%	87.6%
全 体	90.0%	88.8%	88.6%	87.4%	88.1%	87.0%	88.5%

<sup>\*</sup>留年、休学、退学せずに卒業した学生の割合 (例:令和6年度 R6年度末卒業者/R3年度入学者)

# 入学状況

# 一般選抜

### (1) 令和7年度 一般選抜 実施状況

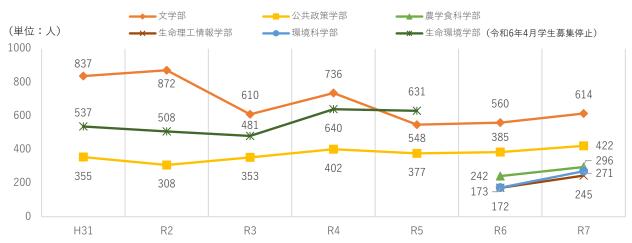
(単位:人・倍)

	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	志願倍率	実質倍率	入学者数
文学部	72	614	421	83	8.5	5.1	75
公共政策学部	74	422	288	84	5.7	3.4	78
農学食科学部	75	296	249	79	3.9	3.2	76
生命理工情報学部	42	245	220	48	5.8	4.6	41
環境科学部	55	271	229	61	4.9	3.8	55
合 計	318	1,848	1,407	355	5.8	4.0	325

<sup>\*</sup>①志願倍率は志願者数/募集人員 ②実質倍率は受験者数/合格者数 ③留学生は未計上

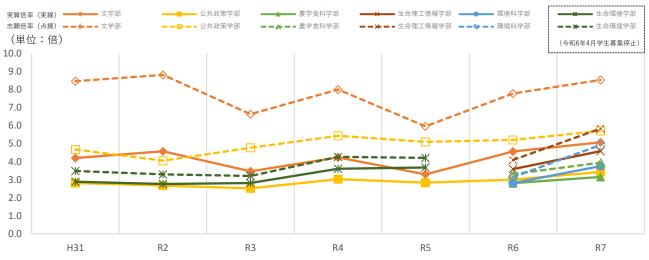
#### (2) 志願者数推移

#### 一般選抜(一般入試)志願者数推移



#### (3) 志願・実質倍率 推移

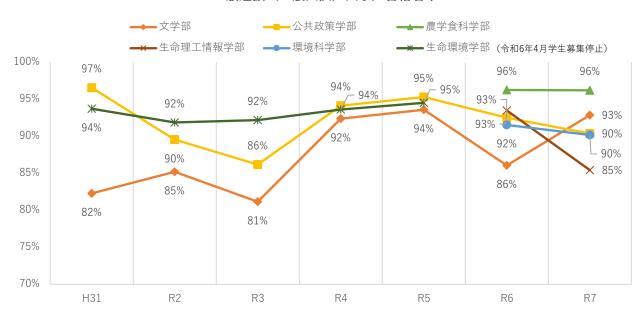
#### 一般選抜(一般入試)志願・実質倍率推移



入試データ | 入試情報 | 京都府立大学 (kpu.ac.jp) https://www.kpu.ac.jp/admissions/exam/data/

### (4) 入学/合格者 率 (合格者のうち入学者の比率)

# 一般選抜(一般入試)入学/合格者率



### 学校推薦型選抜

# (1) 令和7年度 学校推薦型選抜 実施状況

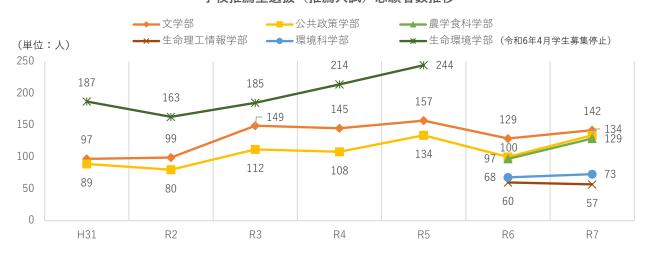
(単位:人・倍)

	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	志願倍率	実質倍率	入学者数
文学部	35	142	142	35	4.1	4.1	35
公共政策学部	30	134	133	32	4.5	4.2	32
農学食科学部	35	129	128	42	3.7	3.0	42
生命理工情報学部	17	57	57	18	3.4	3.2	18
環境科学部	24	73	73	26	3.0	2.8	26
合 計	141	535	533	153	3.8	3.5	153

<sup>\*</sup>①志願倍率は志願者数/募集人員 ②実質倍率は受験者数/合格者数

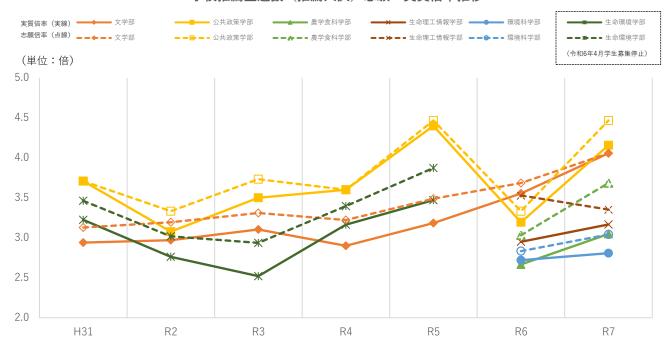
#### (2) 志願者数推移

### 学校推薦型選抜(推薦入試)志願者数推移



### (3) 志願・実質倍率 推移

### 学校推薦型選抜(推薦入試)志願・実質倍率推移



# 大学院入学者選抜

# (**1**) **大学院入学者選抜実施状況**(令和 3-7 年度)

(単位:人)

	 課程	年度	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	留学生選抜	入学者数
		R3	18	20	18	15	0	11
		R4	18	24	24	17	1	17
	博士前期	R5	18	18	18	15	0	13
		R6	17	15	15	14	6	17
		R7	18	32	32	23	2	21
文 学		R3	7	5	5	4	1	5
		R4	7	5	5	5	1	6
	博士後期	R5	7	3	3	3	0	2
		R6	7	5	5	4	0	4
		R7	5	3	3	1	0	1
		R3	12	8	7	7	0	6
		R4	12	10	10	6	0	5
	博士前期	R5	12	6	6	3	0	2
公		R6	11	14	13	7	3	10
公共政策学		R7	12	11	11	7	2	9
策学		R3	4	2	2	1	0	0
	博士後期	R4 R5	4	1	2	0	0	0
	(等上)发剂	R6	4	2	2	1	0	1
		R7	4	3	3	2	0	2
		R3	85	101	97	87	2	78
		R4	85	124	121	99	2	93
	博士前期	R5	85	124	123	97	1	90
生		R6	84	117	115	94	1	84
生命環境科学		R7	85	133	130	109	3	103
境		R3	15	9	9	8	0	8
学		R4	15	8	8	8	0	8
	博士後期	R5	15	6	6	6	1	7
		R6	15	8	8	7	0	7
		R7	15	9	9	9	0	9
A 0 + //	博士前期	R6	3	3	3	3	2	5
食の文化 学位プロ	经工品类	R7	3**	4	4	2	1	3
グラム	博士後期	R6	1	0	0	0	0	0
	.,	R7	1*	1	1	1	0	1
		R3	115	129	122	109	2	95
	Lak 1 17 10=	R4	115	158	155	122	3	115
	博士前期	R5	115	148	147	115	1	105
		R6	115	149	146	118	12	116
合 計		R7	118	180	177	141	8	136
		R3	26	16	16	13	1	13
	<b>抽</b> 上 ※ 坦	R4	26	15	15	14	1	15
	博士後期	R5 R6	26 27	10	10 15	9	1	9
				15			0	
		R7	25	16	16	13	0	13

<sup>※</sup>ダブルディグリー制度による留学生除く

<sup>※</sup>食の文化学位プログラムの募集人員のうち博士前期課程は、英語英米文学専攻、公共政策学専攻、環境科学専攻の、博士後期課程は環境科学専攻の内数である。

### (2) 大学院入学者状況(令和7年度)

(単位:人)

				出身校別				
	研究科	本学	国公	私立	外国	他大学出 身者割合	入学者数	募集人員
	文学	16	1	2	0	16%	19	18
博	公共政策学	6	1	0	0	14%	7	12
博士前期	生命環境科学	90	7	2	1	10%	100	85
期	食の文化学位プログラム	0	0	2	0	100%	2	3Ж
	合 計	112	9	6	1	13%	128	115
	文学	1	0	0	0	0%	1	5
博	公共政策学	2	0	0	0	0%	2	4
博士後期	生命環境科学	6	2	1	0	33%	9	15
期	食の文化学位プログラム	0	1	0	0	100%	1	1Ж
	合 計	9	3	1	0	31%	13	24

※留学生特別選考による入学者除く

※食の文化学位プログラムの募集人員のうち博士前期課程は、英語英米文学専攻、公共政策学専攻、環境科学専攻の、博士後期課程は環境科学専攻の内数である。

# 入学定員充足状況 (令和 3-7 年度)

	学部・研究科		入学	定員(	人)			入学	者数(	人)			定員	充足率	(倍)	
	子部・研究科	R3	R4	R5	R6	R7	R3	R4	R5	R6	R7	R3	R4	R5	R6	R7
	文学部	137	137	137	107	107	147	159	152	110	110	1.07	1.16	1.11	1.03	1.03
	公共政策学部	104	104	104	104	104	113	110	112	105	110	1.09	1.06	1.08	1.01	1.06
学	生命環境学部	213	213	213	-	-	226	228	225	-	-	1.06	1.07	1.06	-	-
学士課程	農学食科学部	-	-	-	110	110	-	-	-	113	118	-	-	-	1.03	1.07
程	生命理工情報学部	-	-	-	59	59	-	-	-	63	59	-	-	-	1.07	1.00
	環境科学部	1	1	-	79	79	1	1	1	79	81	1	1	1	1.00	1.03
	合 計	454	454	454	459	459	486	497	489	470	478	1.07	1.09	1.08	1.02	1.04
	文学	18	18	18	17	18	11	17	13	17	19	0.61	0.94	0.72	1.00	1.06
博	公共政策学	12	12	12	11	12	6	5	2	10	7	0.50	0.42	0.17	0.91	0.58
博士前期	生命環境科学	85	85	85	84	85	78	93	90	84	100	0.92	1.09	1.06	1.00	1.18
崩	食の文化学位プログラム	-	-	-	3	3Ж	-	-	-	5	2	-	-	-	1.67	0.67
	合 計	115	115	115	115	115	95	115	105	116	128	0.83	1.00	0.91	1.01	1.11
	文学	7	7	7	7	5	5	6	2	4	1	0.71	0.86	0.29	0.57	0.20
博	公共政策学	4	4	4	4	4	0	1	0	1	2	0.00	0.25	0.00	0.25	0.50
博士後期	生命環境科学	15	15	15	14	15	8	8	7	7	9	0.53	0.53	0.47	0.50	0.60
崩	食の文化学位プログラム	-	-	-	1	1%	-	-	-	0	1	-	-	-	0.00	1.00
	合 計	26	26	26	26	24	13	15	9	12	13	0.50	0.58	0.35	0.46	0.54

※食の文化学位プログラムの募集人員のうち博士前期課程は、英語英米文学専攻、公共政策学専攻、環境科学専攻の、博士後期課程は環境科学専攻の内数である。

# 卒業・進路

# 学位授与者数

# (1) 所属別学位授与者数(学士)

(単位:人)

学部	学科	R2	R3	R4	R5	R6
	日本・中国文学科	33	35	32	36	33
文学部	欧米言語文化学科	36	27	35	34	36
	歴史学科	37	46	43	41	43
	和食文化学科			35	31	30
	小 計	106	108	145	142	142
	公共政策学科	53	51	49	49	55
公共政策学部	福祉社会学科	61	51	56	48	54
	小 計	114	102	105	97	109
	生命分子化学科	27	36	33	30	35
	農学生命科学科	53	47	46	47	52
	食保健学科	27	27	26	27	25
生命環境学部	環境・情報科学科	27	27	28	24	28
	環境デザイン学科	41	38	40	41	39
	森林科学科	35	36	37	32	36
	小 計	210	211	210	201	215
合 計	<u> </u>	430	421	460	440	466

# (2) 所属別学位授与者数(修士・博士)

(単位:人)

研究科		専攻	R2	R3	R4	R5	R6
		国文学中国文学専攻	4	4	4	2	4
	博士前期課程	英語英米文学専攻	2	4	1	1	2
		史学専攻	8	10	7	11	2
		小 計	14	18	12	14	8
文学研究科		国文学中国文学専攻	0	1	1	0	1
又字研究科	博士後期課程	英語英米文学専攻	0	0	0	0	0
		史学専攻	1	0	2	0	3
		小 計	1	1	3	0	4
	論文博士		0	1	1	2	3
	合 計		15	20	16	16	15
		公共政策学専攻	1	3	4	1	0
	博士前期課程	福祉社会学専攻	2	0	3	2	4
公共政策学		小 計	3	3	7	3	4
一公共政策学 研究科	博士後期課程	公共政策学専攻	0	0	0	0	0
めしつしかっ		福祉社会学専攻	2	3	1	0	1
		小 計	2	3	1	0	1
	合 計		5	6	8	3	5
		応用生命科学専攻	35	47	51	59	48
	博士前期課程	環境科学専攻	16	16	23	28	35
		小 計	51	63	74	87	83
生命環境科学		応用生命科学専攻	4	3	2	3	5
研究科	博士後期課程	環境科学専攻	3	3	0	2	0
		小 計	7	6	2	5	5
	論文博士		1	0	2	0	0
	合 計		59	69	78	92	88
総計			79	95	102	111	108

# 卒業者数 (令和7年5月1日現在)

(単位:人)

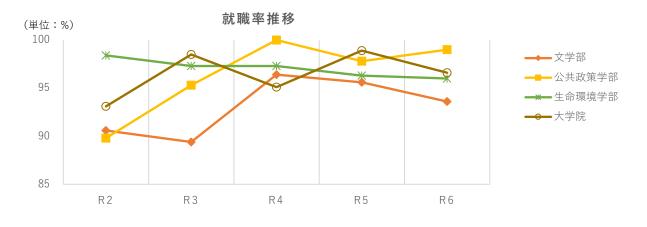
	Σ	[分	令和6年度	累計
京都府立京都農林学校			-	3,825
京都府立女子専門学校			-	2,417
京都府立農林専門学校			-	427
	文家政学部		-	2,227
	文学部		142	5,421
	福祉社会学部	3	-	844
	公共政策学部	3	109	1,370
	生活科学部		-	1,261
	人間環境学部		-	1,037
	農学部		-	5,771
京都府立(西京)大学	生命環境学部		215	2,724
水郁的五(四水)入子	(四泉) 大字	文学研究科	12	542
		福祉社会学研究科	-	72
		公共政策学研究科	5	108
	大学院	生活科学研究科	-	220
		人間環境科学研究科	-	249
		農学研究科	-	1,034
		生命環境科学研究科	88	1,212
	女子短期大学	部	-	6,616
合 計			571	37,377

# 就職者数・進学者数

# (1) 就職率推移

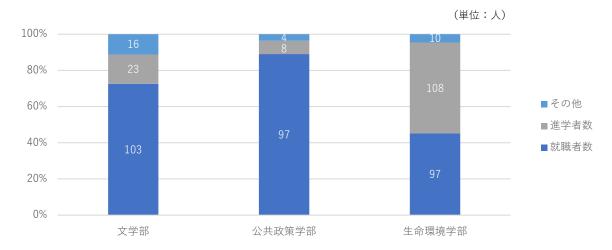
(単位:%)

	R2	R3	R4	R5	R6
文学部	90.6	89.4	96.4	95.6	93.6
公共政策学部	89.8	95.3	100.0	97.8	99.0
生命環境学部	98.4	97.3	97.3	96.3	96.0
小計	93.6	94.3	97.8	96.5	96.1
大学院	93.1	98.5	95.1	98.9	96.6
合 <b>計</b>	93.5	95.1	97.3	97.1	96.2

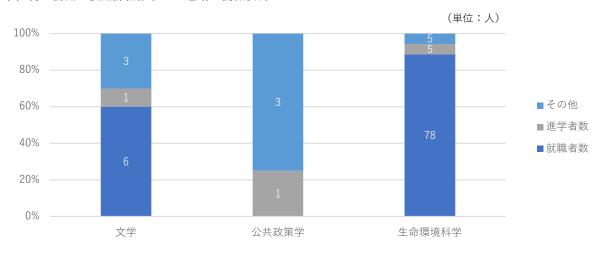


就職データ | 学生生活 | 京都府立大学 (kpu.ac.jp) https://www.kpu.ac.jp/campus-life/work/data/

#### (2) 学士課程卒業生の進路・就職状況



#### (3) 博士前期・後期課程修了生の進路・就職状況



#### 主な進路 (令和4~6年度)

#### a 日本・中国文学科

進学	民間等	公務員	教員	その他
17.2%	52.5%	11.1%	5.1%	14.1%

#### 主な進学先

京都府立大学大学院、京都大学大学院、大阪大学大学院

#### 主な就職先

【民間企業等】 SCSK、京都銀行、近畿産業信用組合、株式会社大広、大東建託株式会社、京都中央信用金庫、南都銀行、トヨタシステムズ、山善、虎屋、NTTドコモ、京都大学、日本年金機構、村田製作所、片岡製作所、インターサイエンス社、メディカ出版、八十二銀行、三光機工、かんぽ生命保険

【公務員】 宮内庁京都事務所(国家一般)、法務省奈良地方法務局、大阪国税局(国家専門)、京都府、京都市、長岡京市、木津川市、台東区

【教 員】 京都府教育委員会、滋賀県教育委員会、東京都教育委員会

#### b 欧米言語文化学科

進学	民間等	務員	教員	その他
10.6%	68.3%	.8%	4.8%	10.6%

#### 主な進学先

京都府立大学大学院、大阪大学大学院、韓国外国語大学一般大学院

#### 主な就職先

【民間企業等】 京都中央信用金庫、平和堂、ANA 関西空港、キヤノンシステムアンドサポート、ゴディバジャパン、マイナビ、ECC、日本通運、京都府公立大学法人、京都大学、ジェイアール西日本ホテル開発、伊藤忠ロジスティクス、アサヒセキュリティ、よーじやグループ、岡三証券、北日本新聞社、セイコーエプソン、帝国ホテル、コスモス薬品、マツモト

【公務員】 法務省大阪出入国在留管理局(国家一般)、滋賀県、兵庫県、京都府警察

【教 員】 京都府教育委員会、京都市教育委員会、大阪府教育委員会、城南学園高等学校、南大阪国際語学学校

#### c 歴史学科

進学	民間等	公務員	教員	その他
21.1%	50.0%	14.8%	3.9%	10.2%

#### 主な進学先

京都府立大学大学院、京都大学大学院、大阪大学大学院、滋賀県立大学大学院

#### 主な就職先

【民間企業等】 国立文化財機構、社会保険診療報酬支払基金、京都府公立大学法人、京都銀行、京都中央信用金庫、北國新聞社、TOKAI グループ、スズキ、スズキ自販近畿、京セラコミュニケーションシステムズ、SCSK、トランスコスモス、日総工産、岩谷産業、丸紅テツゲン

【公務員】 国税専門官(国家専門職)、京都府、京都市、福知山市、和束町、高槻市、春日市(文化財技師)

【教 員】 京都府教育委員会、鳥取県教育委員会

#### d 和食文化学科

進学	民間等	公務員	その他
5.2%	70.1%	10.3%	14.4%

#### 主な進学先

京都府立大学大学院、京都大学大学院、京都大学経営管理大学院

#### 主な就職先

【民間企業等】 霧島酒造、山宗、築野食品工業、ジャパンフーズクリエイト、千成亭風土、サイゼリヤ、キリンホールディングス、京都銀行、京都信用金庫、みずほ銀行、たねや、伊藤軒、積水ハウス、きんでん、近鉄百貨店、宝ホールディングス、ロック・フィールド、伊藤園、デリカフーズ、LEOC、ニトリ、京都ライフ、生化学工業、阪急阪神百貨店、阪南ビジネスマシン

【公務員】 厚生労働省京都労働局(国家一般)、財務省名古屋税関、農林水産省東海農政局(国家一般)、京都市、大阪市、宝塚市

#### e 公共政策学科

進学	民間等	公務員
5.2%	63.0%	29.2%
		その他 2.6% 🧹

#### 主な進学先

京都府立大学大学院、京都大学大学院

#### 主な就職先

【民間企業等】 日本政策金融公庫、TOPPAN エッジ、京都銀行、滋賀銀行、阪神高速道路、阪急電鉄、西日本旅客鉄道、京都農業協同組合、京都大学、GS ユアサ、社会保険診療報酬支払基金、NEC ソリューションイノベータ、日本年金機構、京都商工会議所、大阪シティ信用金庫、ディスコ、住友林業フォレストサービス、三菱電機ビルソリューションズ、積水ハウス

【公務員】 防衛省地方防衛局(国家一般)、防衛省航空自衛隊事務官(国家一般職)、国土交通省大阪航空局(国家一般)、財務専門官、裁判所、京都府、京都市、亀岡市、滋賀県、兵庫県

#### f 福祉社会学科

進学	民間等	公務員	その他
5.0%	74.2%	14.5%	5.0%
		教員 1.3%	

#### 主な進学先

京都府立大学大学院、京都大学大学院

#### 主な就職先

【民間企業等】 京都府社会福祉事業団、大阪府社会福祉事業団、京都市社会福祉協議会、京都福祉サービス協会、洛和会ヘルスケアシステム、城陽福祉会、清和園、明治安田生命保険相互会社、大阪市民病院機構、滋賀銀行、村田製作所、社会保険診療報酬支払基金、内田洋行、国立大学法人、平和堂

【公務員】 内閣府(国家総合職)、法務省専門職員(保護観察官)、会計検査院(国家一般)、国税専門官、裁判所、厚生労働省大阪労働局・大阪労働局、京都府、京都市(行政・福祉)、滋賀県(行政・福祉)、大阪府(福祉)、大阪市

【教 員】 大阪府教育委員会、大分県教育委員会

#### g 生命分子化学科



#### 主な進学先

京都府立大学大学院、京都大学大学院、大阪大学大学院、京都工芸繊維大学大学院、名古屋大学大学院

#### 主な就職先

【民間企業等】 フジワラテクノアート、テイカ、新菱冷熱工業、日本電気、キッセイ薬品工業、日亜化学工業、ナガセケムテックス、 創味食品、関西医科大学、小津産業、京都教育大学、不二家、村田製作所、宝ホールディングス、レナード、アステックペイント、龍 谷大学、パーソル R&D、ワールドインテック(R&D 事業部)

【公務員】 京都府(化学職)

#### h 農学生命科学科



#### 主な進学先

京都府立大学大学院、京都大学大学院、関西大学大学院

#### 主な就職先

【民間企業等】 タキイ種苗、ヤンマーホールディングス、ヤンマーアグリ、JA 全農、農業・食品産業技術総合研究機構 種苗管理センター、セントラルフルーツ、山崎製パン、丸大食品、フジパングループ本社、ダイキン工業、六甲バター、日本自動車連盟、住友化学、JA 兵庫六甲、丹波ワイン、オムロンヘルスケア、村田製作所、京都中央信用金庫

【公務員】 農林水産省(国家一般)、京都家庭裁判所、京都府(行政・農業)、滋賀県(農業)、福井県(農学)、大阪市、神戸市(農業)、 大阪市消防吏員

【教 員】 京都府教育委員会

#### i 食保健学科



## 主な進学先

京都府立大学大学院、大阪公立大学大学院、筑波大学大学院

#### 主な就職先

【民間企業等】 恩賜財団済生会、日本食研、東洋ナッツ食品、井村屋、キリン堂、エバラ食品工業、稲荷保育園、ロッテ、六甲バター、日本赤十字社、福知山丹陽こども園、伊藤ハム販売、大塚食品、丸大食品、山崎製パン、ナカライテスク、スミセイ情報システム、ソフトウェア・サービス

【公務員】 京都市、大阪市、高知県(管理栄養士)、山口県(衛生監視)

【教 員】 京都市教育委員会、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会

#### i 環境・情報科学科

進学	民間等	その他
51.3%	40.0%	6.7%
	公務員 2.5% —	

#### 主な進学先

京都府立大学大学院、京都大学大学院、奈良先端科学技術大学院大学

#### 主な就職先

【民間企業等】 ダイキン工業、住友化学、ムラタシステム、パナソニック、パナソニックインダストリー、森永乳業、クラシエ、伊藤 忠テクノソリューションズ、イシダ、ソフトウェア情報開発、近畿日本鉄道、村田製作所、キーエンス、味の素冷凍食品、ウェルファ ムフーズ、加藤産業、システムリサーチ

【公務員】 東京国税局、亀岡市

#### k 環境デザイン学科

進学	民間等	公務員	その他
31.7%	54.2%	6.7%	7.5%

#### 主な進学先

京都府立大学大学院、京都大学大学院、東京工業大学大学院

#### 主な就職先

【民間企業等】 積水ハウス、大和ハウス工業、住友林業、旭化成ホームズ、三井ホーム、一条工務店、ドラフト、澤村、スペース、高島屋スペースクリエイツ、オカムラ、コクヨ、関電ファシリティーズ、西日本旅客鉄道、東海旅客鉄道、近鉄不動産、関電不動産開発、日本工営都市空間、淡路市地域づくり事業協同組合、清水建設、戸田建設、髙松建設、田中工務店、LIXIL、日ポリ化工、三協立山、永大産業 博展

【公務員】 外務省(国家一般職)、京都市(土木・技術職)、向日市、和歌山市(建築)、高松市、那覇市(建築職)

#### I 森林科学科

12107	進学	民間等	公務員	その他
	42.9%	22.9%	25.7%	8.6%

#### 主な進学先

京都府立大学大学院、京都大学大学院、同志社大学大学院、北海道大学大学院

#### 主な就職先

【民間企業等】 アジア航測、日本製紙木材、辻井木材、大日本ダイヤコンサルタント、オリエンタルコンサルタンツ、ニトリ、三十三銀行、砂防・地すべり技術センター、日本旅行、太陽生命保険、応用地質、日本植生、豊橋園芸ガーデン、京セラ、永大産業、日本政策金融公庫、東京計器、ヤマヒデ食品

【公務員】 農林水産省林野庁(国家総合・国家一般)、防衛省(国家一般)、国土交通省近畿地方整備局(国家一般、土木)、総務省近畿総合通信局(国家一般)、京都府(行政・林業)、京都市、滋賀県(行政・林業)、大阪府(林学)、兵庫県(林学)、奈良県(林学)、和歌山県(行政・林学職)

# 国家試験合格者 (令和6年度)

区分	管理 栄養士	社会 福祉士	精神保健 福祉士
新卒受験者数	25	28	4
新卒合格者数	25	27	4
新卒合格率	100%	96.4%	100%
(参考)全国 新卒合格率	80.1%	76.5%	85.3%



# 教員免許取得状況 (令和6年度)

### 免許状種類別取得者数 (学部)

学部	教科	中一種	高一種	栄一種	合計
	国語	6	8		14
	英語	9	13		22
文学部	社会	7			7
	地理		8		8
	歴史		0		0
	公民		8		8
	社会	1			1
Λ+π <sub>b</sub>	公民		1		1
公共政	福祉		0		0
策学部	地理		1		1
	歴史		1		1
	理科	8	11		19
生命環	情報		0		0
境学部	栄養			0	0
	農業		2		2
合	計	31	52	0	83

### 免許状種類別取得者数 (大学院)

教科	中一種	高一種	中専修	高専修	栄専修	合計
国語			2	2		4
英語			0	0		0
社会			0			0
地理				0		0
歴史				O		U
公民				0		0
福祉				0		0
理科			2	2		4
栄養					0	0
農業				0		0
合 計			4	4	0	8

<sup>\*</sup>大学において一括申請を行った件数のみ記載 斜線部分は当該学部で資格が取得できないもの

# 国際交流

# 留学生数(令和7年5月1日現在)

# (1) **外国人留学生数**(学部生·大学院生)

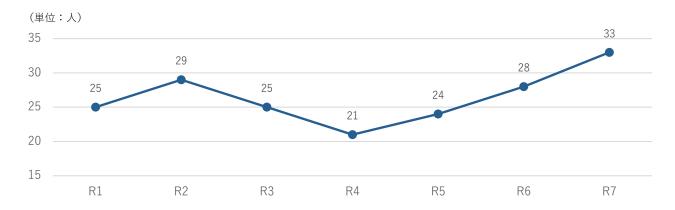
(単位:人)

	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	文学部	5	5	3	3	5	5	4
	公共政策学部	3	2	1	1	1	1	1
	生命環境学部	1	0	0	0	0	1	ı
学部	農学食科学部	1	ì	1	1	ì	0	0
ПР	生命理工情報学部	1	ì	1	1	ì	0	0
	環境科学部	-	-	1	1	-	0	0
	合 計	9	7	4	4	6	6	5
	文学研究科	8	10	10	9	10	12	13
	公共政策学研究科	1	2	2	1	0	3	5
大学院	生命環境科学研究科	7	10	9	7	8	5	8
院	食の文化学位プログラム	-	1	-	1	-	2	2
	合 計	16	22	21	17	18	22	28

# (2) 国別

国名	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
中国	22	27	22	19	21	25	29
バングラデシュ	1	0	0	0	0	0	0
フランス	2	1	1	1	1	0	0
ブラジル	0	1	2	1	1	2	3
ベトナム	0	0	0	0	1	1	1
合 計	25	29	25	21	24	28	33

# (3) 外国人留学生数の推移



# 学生の海外派遣数 (令和7年5月1日現在)

(単位:人)

国名	R1	R2	R3	R4	R5	R6
中国	20	0	0	0	4	11
韓国	5	0	0	0	10	3
台湾	0	0	0	0	1	2
インドネシア	0	0	0	4	5	6
タイ	11	0	0	0	4	1
イタリア	0	0	0	0	0	1
オーストリア	0	0	0	0	0	1
ドイツ	10	0	6	17	15	13
ラトビア	0	0	0	0	0	2
オーストラリア	14	0	0	21	13	8
米国	1	0	0	0	0	1
カナダ	2	0	0	0	1	0
合 計	63	0	6	42	53	49

<sup>\*</sup>協定締結大学及び大学のプログラムで留学している者に限る

# 国際交流協定締結校(令和7年5月1日現在)

No.	協定校	締結日[	直近更新日]	協定区分	交流母体
1	西安外国語大学 (中国)	1982.3.18	[2020.3.5]	大学間協定	文学部
2	雲南農業大学 (中国)	2004.8.17	[2020.12.20]	大学間協定	生命環境科学研究科
3	ラヴァル大学 (カナダ)	2009.3.9	[2023.6.14]	大学間協定	生命環境科学研究科
4	ウィーン農科大学 (オーストリア)	2009.10.2	[2020.12.4]	大学間協定	生命環境科学研究科
5	キングモンクット工科大学トンブリ校【生物資源工学研	2010.1.14	[2020.12.4]	大学間協定	文学部
	究科】(タイ)				
6	タデュラコ大学 (インドネシア)	2013.3.28	[2020.8.25]	大学間協定	生命環境科学研究科
7	Mahidol 大学【薬学部】 (タイ)	2013.7.26	[2020.7.25]	部局間協定	文学部
8	レーゲンスブルク大学【言語コミュニケーションセンタ	2013.12.20	[2020.12.20]	部局間協定	文学部
	<b>-]</b> (ドイツ)				
9	タクシン大学【技術・地域開発学部】 (タイ)	2014.12.15	[2023.10.23]	部局間協定	生命環境科学研究科
10	陝西師範大学 (中国)	2015.5.12	[2020.8.24]	大学間協定	文学部
11	マケレレ大学【獣医畜産防疫学部】 (ウガンダ)	2015.9.28	[2019.10.23]	部局間協定	生命環境科学研究科
12	漢城大学校 (韓国)	2017.7.14	[2022.7.14]	大学間協定	文学部
13	ハノイ医科大学【予防医学・公衆衛生学部】(ベトナム)	2015.11.19	[2020.11.18]	部局間協定	文学部
14	トゥール大学 (フランス)	2016.6.14	[2021.6.13]	大学間協定	生命環境科学研究科
15	国立華僑大学 (中国)	2016.10.12	[2021.10.11]	大学間協定	生命環境科学研究科
16	フィリピン大学ロスバニョス校 (フィリピン)	2017.7.27	[2022.8.2]	大学間協定	生命環境科学研究科
17	マッコーリー大学【英語語学センター】(オーストラリ	2017.8.10	[2023.7.7]	部局間協定	文学部
	ア)				
18	南京林業大学 (中国)	2017.11.6	[2022.10.17]	大学間協定	生命環境科学研究科
19	ポートランド州立大学【公共サービス研究・実践センタ	2018.9.5	[2021.9.1]	部局間協定	京都地域未来創造セ
	一】 (アメリカ)				ンター
20	プリンスオブソンクラー大学【自然資源学部】 (タイ)	2018.10.24	[2023.7.21]	部局間協定	生命環境科学研究科
21	植物一昆虫ー共生微生物間相互作用に関する	2022.1.1		部局間協定	生命環境科学研究科
	国際研究ネットワークに関する協定				
	(フランス共和国の3者、日本の4者間の協定)				
22	ムラワルマン大学【森林学部】 (インドネシア)	2023.5.26		部局間協定	生命環境科学研究科
23	義守大学 (台湾)	2023.7.12		大学間協定	国際センター

No.	協定校	締結日 [直近更新日]	協定区分	交流母体
24	檀国大学校 (韓国)	2023.7.19	大学間協定	国際センター
25	国立成功大学 (台湾)	2023.8.14	部局間協定	文学部
26	国立政治大学 (台湾)	2023.8.15	部局間協定	文学部
27	釜山大学校 (韓国)	2023.9.21	大学間協定	国際センター
28	ソウル市立大学校 (韓国)	2023.10.30	大学間協定	国際センター
29	ボストン大学 (アメリカ)	2023.12.13	大学間協定	国際センター
30	リムリック大学 (アイルランド)	2023.12.22	大学間協定	国際センター
31	サンディエゴ州立大学 (アメリカ)	2024.1.24	大学間協定	国際センター
32	西オーストラリア州立大学 (オーストラリア)	2024.1.31	大学間協定	国際センター
33	リガ工科大学 (ラトビア)	2024.1.31	大学間協定	国際センター
34	テキサス大学ダラス校 (アメリカ)	2024.2.22	大学間協定	国際センター
35	ティーサイド大学 (イギリス)	2024.3.13	大学間協定	国際センター
36	ナポリ東洋大学 (イタリア)	2024.3.13	大学間協定	国際センター
37	ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジ(アメリカ)	2024.5.13	大学間協定	国際センター
38	アラウカリア財団(ブラジル)	2024.7.1	大学間協定	国際センター
39	西パラナ州立大学 - UNIOESTE (ブラジル)	2024.7.1	大学間協定	国際センター
40	フエ大学(ベトナム)	2024.10.20	大学間協定	国際センター
41	ブレシア大学(イタリア)	2024.11.14		
42	FPT 大学(ベトナム)	2024.11.21	大学間協定	国際センター
43	ミッドウエスタンパラナ州立大学 - UNICENTRO(ブ	2024.11.28	大学間協定	国際センター
	ラジル)			
44	フエ大学附属外国語大学 - HUFLIS(ベトナム)	2024.12.5	大学間協定	国際センター
45	マリンガ州立大学(ブラジル)	2025.1.27	大学間協定	国際センター
46	ハワイ大学マノア校(アメリカ)	2025. 4 .24	大学間協定	国際センター

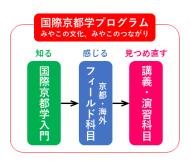
### 国際京都学

#### (1) 海外若手研究員受入事業

京都府立京都学・歴彩館では、日本や京都を研究テーマとする海外若手研究者を「京都学研究員」として受け入れ、京都で研究する機会を提供。研究交流を通じて国際的ネットワークを構築し、研究成果を国内外に発信しています。本学は招聘研究員を共同研究員として受け入れ、研究活動のサポート支援を行っており、平成30年1月に、本学から優秀な若手研究者を京都学・歴彩館の研究員候補として推薦するための覚書を締結しています。

#### (2) 国際京都学プログラム

文学部に置かれた「みやこの文化、みやこのつながり」をテーマに、文学・言語・歴史・ 文化遺産・芸能・和食など多方面から京都文化を学ぶプログラム。豊かな文化を伝える 京都のフィールドで体感し、海外へ出て考え、再び京都を見つめ直すことにより、京都 文化の特殊性と普遍性、世界の中の京都をアカデミックに探究します。



### 海外オフィス

### シンガポール・オフィス

日系企業であるシノビソース社 (服部由博社長) のご協力により、2024年2月に、同社の一角を京都府立大学シンガポール・オフィスとして設置する覚書を交わし、設置1周年にあたる2025年2月には学生14名が本学オフィスを訪問いたしました。

学生の派遣・教員の出張時の拠点として活用し、本学とシンガポールの学 生等との交流、さらには周辺諸国の大学等との交流を深めていく予定で す。

https://www.kpu.ac.jp/campus-life/international/overseasoffice/



# 研究

# 外部資金

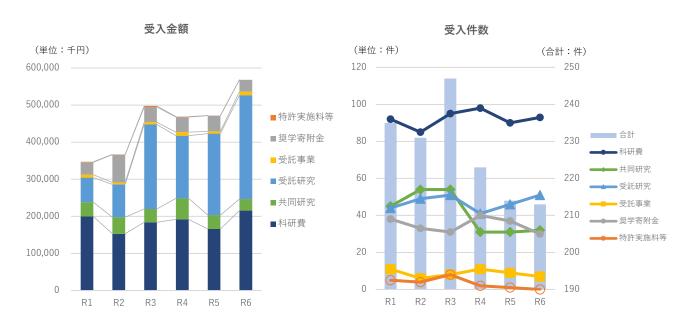
# (1) 科学研究費補助金獲得額の推移

(単位:千円)

科学研究費		R1	R2	R3	R4	R5	R6
大学全体		193,960	169,000	166,400	172,640	154,960	203,580
(直接費+間接費) 公立大学順位		13 位	17 位	16 位	16 位	14 位	12 位
教員1人当たり		1,356	1,134	1,140	1,199	1,026	1,357
(直接費+間接費)	公立大学順位	8位	14 位	11 位	10 位	14 位	7位
公立大学校数		92 校	93 校	94 校	98 校	100 校	101 校

①科学研究費補助金獲得額:各年度の研究機関別科学研究費配分状況(文科省公表)の金額(研究代表者の研究機関毎の補助金採択額) ②教員 1 人当たり研究費獲得額: α 年度配分額÷α 年度前年度の専任教員数(公立大学協会統計データ)

### (2) 外部資金受入実績



		R1		R2		R3		R4		R5		R6
	件数	金額										
科研費	92	199,700	85	153,190	95	184,190	98	191,895	90	165,770	93	215,470
共同研究	45	38,539	54	44,547	54	35,886	31	56,670	31	37,887	32	31,273
受託研究	44	66,322	49	88,539	51	227,538	41	168,924	46	219,563	51	280,154
受託事業 (外部からの委託 を受けて行う研究 以外の事業)	11	7,762	6	5,249	8	6,408	11	9,577	9	6,091	7	9,425
奨学寄附金	38	33,558	33	74,755	31	41,035	40	40,725	37	42,205	30	32,104
特許実施料等	5	1,297	4	917	8	2,965	2	1,100	1	440	0	0
合 計	235	347,178	231	367,197	247	498,022	223	468,891	214	471,956	213	568,426

<sup>\*</sup>年度別の受入額であり、決算額とは相違する

# (3) 主な補助金決算額の推移

(単位:千円)

補助事業名	交付主体	R4	R5	R6
中小企業政策推進事業費補助金 (GO-Tech 事業)	経済産業省((一社)大阪化学技術センター)	-	10,767	6,080
厚生労働行政推進調査事業費補助金	厚生労働省(滋賀県立医科大学)	700	700	200
産学連携和食文化発信事業費補助金	京都府	-	-	3,798
京都プロジェクト共同事業費補助金	京都府	-	-	390
京都発助成事業費補助金	京都市	I	-	1,300
南丹市まちづくり活動交付金	南丹市	I	-	200
地域連携支援事業費補助金	(一社)京都知恵産業創造の森	-	-	217
大学コンソーシアム京都科目運営費補助金	(公財)大学コンソーシアム京都	-	100	50
産学公連携共同研究開発事業補助金	(一社)京都知恵産業創造の森	-	990	-
森林・山村多面的機能発揮対策交付金	林野庁((公社)モデルフォレスト協会)	264	-	-
大学生等物価高騰対策緊急生活支援事業費 補助金	京都府	1,500	-	-
京(みやこ)カレッジ市民教養講座運営 補助金	(公財)大学コンソーシアム京都	278	-	-
中小企業等知的財産活動支援事業費補助金	特許庁	792	-	-
宮津市サテライトキャンパス等進出支援金	宮津市	1,000	-	-
<b>合計</b>		4,534	12,557	12,235

<sup>\*</sup>令和6年度決算額については、京都府知事承認前のもの

# 知的財産(令和7年5月1日現在)

<特許一覧>(取得済みのみ。申請中の案件は掲載しない。)

本学発明者	特許(登録日)	発明等の名称 【単】=単独、【共】=企業等との共同
牛田 一成	特許第 5690270 号(H27.2.6)	乳酸菌由来の RNA を有効成分とする組成物 【共】
井上 亮	米国特許 (H26.7.1)	
沼田 宗典	特許第 5646505 号(H26.11.14)	疎水性クラスター化合物への水溶性又は水分散性の付与方法 【共】
	米国特許(H26.12.9)	
	欧州特許(R2.4.29)	
宮崎 孔志	特許第 6004401 号(H28.9.16)	病原因子産生抑制繊維及びその製造方法 【共】
宮崎 孔志	特許第 5904618 号(H28.3.25)	アトピー性皮膚炎抑制用繊維の使用方法及びアトピー性皮膚炎抑制用繊維
		【共】
牛田 一成	特許第 6138570 号(H29.5.12)	免疫調節作用を有する RNA 【共】
井上 亮		
和田 小依里ほか	特許第 6172700 号(H29.7.4)	トルラ酵母由来グルコシルセラミドの線維芽細胞増殖促進剤としての利用
		【共】
和田 小依里ほか	特許第 6261031 号(H29.12.22)	トルラ酵母由来グルコシルセラミドの大腸癌抑制剤としての利用 【共】
和田 小依里ほか	特許第 6281890 号(H30.2.2)	トルラ酵母由来グルコシルセラミドの美白剤としての利用 【共】
青井 渉	特許第 6288757 号(H30. 2.16)	運動機能性向上剤 【共】
細矢 憲	特許第 6395183 号(H30.9.7)	陰イオン交換能を発現する両性イオン導入樹脂 【共】
細矢 憲	特許第 6395184 号(H30.9.7)	陽イオン交換能を発現する両性イオン導入樹脂 【共】
伊藤 貴文	特許第 7173509 号(R4.11.8)	改質された木質材料の製造方法、フラン誘導体樹脂化溶液、および改質木
宮藤 久士		質材料【共】
古田 裕三		
神代 圭輔		
南山 幸子	特許第 7153274 号(R4.10.5)	慢性腎臓病進行抑制剤【共】
古田 裕三	特許第 7260861 号(R5.4.11)	ヤシ材の利用方法【共】
宮藤 久士	特許第 7522403 号(R6.7.17)(分割)	
梶田 熙		
神代 圭輔		
伊藤 貴文		
沼田 宗典	特許第 7445283 号(R6.2.28)	多糖膜で被覆されたマイクロカプセル及びその製造方法【単】

# 産学公連携リエゾンオフィス

企業・大学・公共団体の研究活動の連携活動を一層強化するため、令和3年4月に京都地域未来創造センターから独立。 本学における産学公連携研究のコーディネート及び契約事務並びに知的財産の管理等を一元的に行っています。

産学公連携 | 京都府立大学 (kpu.ac.jp) https://www.kpu.ac.jp/industry/

# 地域連携

# 包括協定

# (1) 京都府内自治体

(1) 尔都村内日泊14		
協定先	協定締結日	主な連携協力事項
宮津市	H18.12.25	①観光を基軸としたまちづくり ②文化・教育の振興 ③環境保全 ④産業振興
宇治田原町	H20.2.26	①地域資源を活用したまちづくり推進 ②健康・福祉向上 ③文化・教育振興 ④環境に
		やさしいまちづくりの推進 ⑤協働のまちづくり ⑥人材育成
長岡京市	H22.3.12	①健康・福祉増進 ②環境保全 ③文化・教育振興 ④まちづくり推進 ⑤産業振興 ⑥
		健全な行財政の運営の市民参画協働の推進の人材の育成
精華町	H25.1.31	①精華キャンパスに係る教育研究を通じた地域の振興 ②健康・福祉増進 ③環境保全
		④文化・教育振興 ⑤産業振興・まちづくりの推進 ⑥人材育成
舞鶴市	H25.5.17	①市民参画・協働推進 ②政策推進 ③まちづくり推進 ④人材育成 ⑤文化・教育振興
南丹市	H26.1.31	①保健・福祉充実 ②食育 ③まちづくり推進 ④人材育成 ⑤産業振興
久御山町	H27.3.9	①産業振興・まちづくり推進 ②住民参画・協働推進 ③健康・福祉増進
		④文化・教育振興 ⑤人材育成 ⑥健全な行政の推進
京丹後市	H28.3.16	①教育研究を通じた地域の振興 ②人材育成 ③文化・教育振興 ④健康・福祉増進 ⑤
		環境保全 ⑥産業振興・まちづくり推進
和東町	H29.12.6	①人材育成 ②地域資源を活用したまちづくり推進 ③産学公連携による地域振興 ④農
		林業振興 ⑤健康増進・食育 ⑥歴史文化に係る地域文化の発展
相楽東部広域連合	H29.12.6	歴史文化の分野で相互に協力し地域文化の発展に寄与すること
	(覚書)	
宇治市	H30.6.22	①教育研究を通じた地域振興 ②まちづくり・産業振興の推進 ③文化・歴史・教育振興
		④健康・福祉増進 ⑤環境保全 ⑥人材育成
京田辺市	R4.3.18	①教育研究を通じた地域振興 ②健康・福祉増進 ③環境保全 ④文化・歴史・教育振興
	(H29.7.24 覚書)	⑤産業振興・まちづくり推進 ⑥人材育成
与謝野町	R4.6.27	①地域振興 ②文化・教育振興 ③健康・福祉増進 ④環境保全 ⑤産業・観光振興
城陽市	R4.10.20	①地域振興 ②文化・教育振興 ③健康・福祉増進 ④環境保全 ⑤産業・観光振興
京丹波町	R6.2.7	①地域振興 ②文化・教育振興 ③健康・福祉増進 ④環境保全 ⑤産業・観光振興

# (2) 京都府外自治体

(-)H. (187   - 181						
協定先	協定締結日	主な連携協力事項				
岡山県津山市	R3.4.16	①森林資源の利活用に係る調査・研究 ②新事業の創出を通じた産業振興及び地域振興				
		③林業やものづくり等を通じた人材の育成				

# (3) 高等学校

協定先	協定締結日	主な連携協力事項
京都府立北桑田高等学校	R3.4.1	①高校生への講義・実験・実習機会の提供 ②高校での実習や生徒との交流体
京都府立農芸高等学校		験機会の提供
京都府立西舞鶴高等学校	R4.1.18	①教職員相互の研修・交流促進 ②高校生対象の学習機会の提供 ③高校の教
京都府立東舞鶴高等学校		育現場の体験機会の提供 ④課外活動における交流機会の相互提供 ⑤高校
学校法人聖ヨゼフ学園日星高等学校		生への大学情報発信
京都府立山城高等学校	R4.7.28	①文理横断教育の支援 ②高等学校教育現場の体験機会の提供 ③教員相互
		の研修・交流の促進 ④課外活動における交流機会の相互提供
京都府立洛北高等学校	R7.4.1	①教育内容及び教育方法等に関する情報交換 ②大学教員及び学生による
京都府立嵯峨野高等学校		高校の支援 ③大学教員による高校での出張講義や模擬授業の実施 ④高校
		生の大学の授業や研究活動への体験参加と大学の施設利用 ⑤学生と生徒の
		交流活動の推進

# (4) 公的機関・団体等

協定先	協定締結日	主な連携協力事項
京都府立林業大学校	H23.11.25	双方の間の交流と協力を促進し、教育内容の充実発展を図ること
林野庁近畿中国森林管理局	H25.11.26	生物多様性保全など森林の多面的機能の維持、森林資源有効利用、森林・林業再生及び
		地域振興に貢献するための調査研究・人材育成等促進
地方独立行政法人京都市	H26.10.28	①共同研究 ②研究成果等の普及 ③人材育成 ④産学公の交流・連携
産業技術研究所		
京都市産業観光局中央卸売	H28.10.6	①健康増進・食育にかかる情報発信・活動 ②市場活性化・市場流通産品の消費拡大
市場第一市場		③地域活性化 ④大学の教育・研究活動及び人材育成
京都信用保証協会	H30.3.5	①地域社会の発展及び地域経済の活性化 ②人材育成及び教育・研究の活性化 ③産
		学公連携の取組推進
京都商工会議所	R2.9.30	①地域産業の活性化 ②事業所の経営支援 ③持続可能な社会の実現につながる活動
		④大学の教育・研究活動及び人材育成
京都府中小企業団体中央会	R2.11.30	①地域産業活性化 ②中小企業組合・事業所の経営支援 ③持続可能な社会の実現へ
		の活動 ④大学の教育・研究活動及び人材の輩出・育成
文化庁地域文化創生本部	R3.3.22	①文化の振興及び社会の発展 ②大学教育・研究活性化及び人材育成
京都府漬物協同組合	R4.5.22	①漬物製造業等地域産業の振興に関すること ②和食文化の振興に関すること ③京
		漬物のブランド強化に関すること ④大学の教育・研究活動及び人材育成に関するこ
		ک
国立研究開発法人森林研究・	R.4.12.27	①連携大学院教育の推進 ②研究交流の促進 ③農林水産業に関する学術・科学技術
整備機構森林総合研究所		の発展への寄与
京都府社会福祉協議会	R6.3.6	①地域福祉の推進に関すること ②社会福祉法人・福祉施設の支援、人材育成に関す
		ること ③地域貢献・ボランティア活動に関すること ④大学との共同研究・教育活
		動に関すること
京都府議会	R6.3.18	①府議会の政策形成及び調査に関すること ②大学の教育・研究及び人材育成に関す
		ること
京都府教育委員会	R6.10.29	(京都府立農芸高等学校及び北桑田高等学校を府立大学の系属高校に位置付けた上
		で、)①専門的な学びの充実に関すること ②双方の施設を活用した教育研究の機会の
		充実に関すること ③大学との連携を通した高校教員の資質向上に関すること ④生
		徒と学生との共同研究による学修意欲の向上に関すること ⑤その他農林分野に関す
		る学術研究の推進及び人材育成のために必要と認められること

# (5) 民間企業等

協定先	協定締結日	主な連携協力事項					
大阪ガス株式会社	H27.11.11	①和食文化教育の推進 ②和食文化研究の発展 ③和食文化の情報発信 ④和食文化					
		の啓発					
カゴメ株式会社	H27.11.11	①和食文化に係る教育プログラムの推進 ②和食文化に係る共同研究等の実施とこれ					
		に伴う研究者の交流 ③学生に対する教育機会の付与					
キッコーマン株式会社	H27.11.11	①和食文化に係る教育プログラムの推進 ②和食文化に係る研究者の交流 ③学生に					
		対する教育機会の付与					
特定非営利活動法人	H27.11.11	①和食文化に係る教育プログラムの推進 ②和食文化に係る共同研究等の実施とこれ					
日本料理アカデミー		に伴う研究者の交流 ③学生に対する教育機会の付与					
株式会社京都銀行	H28.7.7	①地域の知の拠点としての地域創生推進 ②地域経済の活力の創造 ③地域の人材育					
		成に向けた取組み					
一般社団法人	H29.3.30	①地域経済の振興・地域社会発展 ②人材育成及び教育・研究の活性化 ③産学公連					
京都経済同友会		携の取組推進					
三洋化成工業株式会社	R2.3.26	①新技術の研究開発・新事業の創設等を通じた産業振興及び地域振興 ②ものづくり					
		を通じた人材等育成					
ソフトバンク株式会社	R4.4.1	①5G 等先端技術を活用した Society 5.0 実現のためのイノベーションの創出支援 ②					
		Society 5.0 の実現・研究に必要な学内環境整備 ③新たなジョイントベンチャー制度					
		を活用した研究成果の事業化 ④各種デジタルインフラを活用した府内地域の課題解					
		決・新たなビジネスモデル創出					

### 地域連携の取組

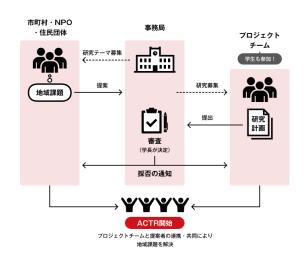
#### (1) 地域貢献型特別研究(ACTR: Academic Contribution To Region)

地域の課題に取り組む活動を支援するため、本学教員を中心とする研究プロジェクトチームが調査・研究を実施しています。

#### https://kirp.kpu.ac.jp/research/actr/

#### <対象分野>

- ・府域の課題に的確に対応し地域振興、産業・文化の発展等に貢献する調査・研究
- ・文理融合や学際的研究等、時代の要請にあったテーマについて、地域に広く還元し、発信する調査・研究



#### (2) 京都地域未来創造センター(KIRP: Kyoto Institute for Regional Prospects)

大学の「知」を生かし、地域の未来を創るための拠点として、地域、自治体等と連携し、基礎的な調査研究を行うとともに、センターのウェブサイト等を活用して府大 ACTR を中心とした調査研究の成果の発信を行っています。また、府内自治体から職員の受入れやまちづくり人材育成プログラム「場づくり Labo」を通じて、地域の課題解決を担う人材の育成にも取り組んでいます。

https://kirp.kpu.ac.jp/

## (3) 新自然史科学創生センター(CFNH: Center for Frontier Natural History)

従来の研究体系の枠組みを超えた学際的な地球上の多様性と環境に関する学術研究と情報発信を行うための学内横断的な拠点として令和3年4月に設立。新たな自然史の研究体系である新自然史科学の創生を目指す活動を行っています。 令和4年度に京都府立植物園と本学との間での人事交流をスタート。

https://www.cfnh-kpu.com/

#### (4) 生涯学習・リカレント・公開講座等

講座等名称	R7 内容	R6 実績
地域文化セミナー	産業経済・歴史文学や医療・保健、福祉など幅広いテーマで、府内	向日市、大山崎町、久御山町、精華町
	市町村等と共同してセミナーを開催。225 の講演テーマを準備	
演習林野外セミナー	附属演習林で、森林と環境の関係や山村の暮らしの体験、樹木等の	大学の森・森林科学野外実習(高校
	観察を通して自然史を学ぶセミナーを開講。	生対象): 7/20 参加人数: 25 名
	大学の森・森林科学野外実習:7月20日/定員30人	大学の森への誘いコース(一般対
		象):10/26 参加人数:18 名
農場ユーカルチャーデー	開かれた農場を目指して、関西文化学術研究都市(精華町)にある	小学生コース:7/31 参加人数:37
	農学食科学部附属農場を広く府民に開放し、大学や農業に親しみを	人
	持ちながら豊かな心を育んでもらう。	高校生コース:10/6 参加人数:20
	小学生コース:7 月 30 日 高校生コース:10 月 12 日	人
新自然史サイエンスレク	植物や植物園に関わるさまざまな学術研究の成果を、前園長はじめ	サイエンスレクチャー:4~3月(計
チャー	京都府立大学や京都大学の研究者が分かり易く解説	9回)
	開催日:4 月から毎月 1 回 計 12 回 定員 60 名	参加者:のべ 459 名
	https://www.cfnh-kpu.com/イベント-ニュース	
京都府生涯現役クリエイ	「地域・社会貢献人材育成コース」に公共政策学部教員が地域活性	6~9 月「リカレント教育プログラ
ティブセンター「リカレ	化人材の育成プログラムを提供。(予定)	ム」地域・社会貢献人材育成コース
ント研修」	https://recurrent-kyoto.com/recurrent/	(全6回)受講者:のべ44名

#### (5) 自治体等審議会委員就任状況

(単位:人)

参画先	R2	R3	R4	R5	R6
京都府	9	18	18	15	28
府内市町村	29	34	27	46	35
府外都道府県	18	13	21	20	18
府外市町村	33	19	34	31	32
国等	13	12	27	18	35
その他公的機関	41	19	43	17	17
合 計	143	115	170	147	165

### 北部サテライトオフィス

# (1) まいづる赤れんがオフィス

本学初のサテライトオフィスとして、令和 3 年 10 月に、舞鶴赤れんがパーク(舞鶴市)内に開設しました。オンライン授業の公開実施、高大連携、大学情報の発信、まちづくり・市民活動の支援などを行っています。 https://kpunso0925.wixsite.com/northern-satellite

### (2) 宮津クロスワークセンターオフィス

令和 4 年 11 月に、前尾記念クロスワークセンターMIYAZU (宮津市)内に開設しました。 本学の研究室単位の教育研究活動や、学生のフィールドワーク等に活用しています。

# 財務

# 予算・決算

# (1) 令和7年度当初予算

(単位:千円)

科目	金額	説明			
支 出					
業務費	1,042,317				
教育経費	186,618	学生・院生教材費、附属農場・附属演習林運営費、国際化推進事業費等			
研究経費	195,562	教員の実験研究経費、地域貢献型特別研究費 (ACTR)、精華キャンパス運営費等			
教育研究支援経費	256,222	附属図書館運営費、共同施設費(学内 LAN 等)等			
一般管理費	304,065	大学運営費、施設維持管理経費、老朽化対策事業費等			
受託研究及び寄附金等事業費	99,850	試験研究受託事業等			
人件費	2,935,554	教職員給与費等			
合 計	3,977,871				
		収入			
運営費交付金	2,465,018				
自己収入	1,286,003				
学生納付金	1,259,056	授業料・聴講料、入学料及び入学考査料			
雑入	26,947	農場・演習林生産物売払収入等			
補助金	0				
長期借入金	107,000	大学施設整備に係る借入			
受託研究及び寄附金等収入	119,850	試験研究受託事業収入等			
合 計	3,977,871				

### (2) 令和7年度予算主要事項

● 府立大学スポーツ施設整備検討費 26,000 千円

学生利用を前提としつつ、体育館やグラウンド等のスポーツ施設整備のあり方についての検討を実施

● 学務システム更新費 41,242 千円

学籍情報、成績、カリキュラムなどを管理、運用する学務システムの更新

# (3) 決算(推移)

(単位:千円)

支出 経費区分	R2 決算額	R3 決算額	R4 決算額	R5 決算額	R6 決算額
業務費	3,593,141	3,760,387	3,929,493	3,999,242	4,178,326
教育経費	356,766	382,069	420,532	416,979	419,302
学生・院生教材費、附属農場・演習林経費等					
研究経費	266,206	295,346	290,283	258,554	267,175
教員研究費、ACTR、精華キャンパス運営費					
他、国の研究費補助等					
教育研究支援経費	103,134	106,494	132,810	113,959	141,331
図書館運営費、学内 LAN 維持管理費等					
受託研究費等 (外部資金)	102,249	191,214	272,837	268,040	330,759
受託事業費等 (外部資金)	5,495	7,591	9,577	7,965	10,113
人件費	2,759,291	2,777,673	2,803,454	2,933,745	3,009,646
教員人件費	(2,008,156)	(1,967,990)	(2,060,302)	(2,132,242)	(2,205,908)
職員人件費	(751,135)	(809,683)	(743,152)	(801,503)	(803,738)
一般管理費	247,548	306,099	440,375	274,909	294,941
財務費用	1,007	1,138	1,310	1,832	2,830
経常経費 総計 (ア)	3,841,696	4,067,624	4,371,178	4,275,983	4,476,097
臨時損失 (イ)	8,826	96,143	1,058	0	-
収入 収益区分	R2 決算額	R3 決算額	R4 決算額	R5 決算額	R6 決算額
運営費交付金収益	2,352,580	2,395,585	2,520,412	2,155,490	2,214,686
授業料収益	1,053,096	1,088,782	1,113,332	1,193,817	1,197,898
入学金収益	137,813	150,842	148,585	143,284	150,109
検定料収益	36,806	43,566	40,565	39,141	46,695
受託研究等収益	101,312	187,813	275,228	272,605	317,598
国、地方公共団体受託	(63,212)	(150,607)	(212,572)	(221,293)	(268,725)
民間受託	(38,100)	(37,206)	(62,656)	(51,312)	(48,874)
受託事業等収益	5,495	7,591	9,577	7,965	10,113
寄附金収益	39,533	52,094	75,353	89,096	146,446
補助金等収益	15,277	64,277	4,534	22,233	24,603
雑益	62,905	70,966	79,832	79,738	82,513
資産見返戻入 (運営費交付金等)	101,786	106,536	105,583	-	-
経常収益総計 (A)	3,906,603	4,168,052	4,373,001	4,003,369	4,190,661
臨時利益 (B)	8,826	-	1,058	1,208,106	-
利益額(収入-支出)	R2 決算額	R3 決算額	R4 決算額	R5 決算額	R6 決算額
経常利益 (A-ア)	64,907	100,428	1,823	<b>▲</b> 272,614	<b>▲</b> 285,436
臨時損失 (B-イ)	-	▲ 96,143	-	1,208,106	
目的積立金取崩額		-	-	-	-
府大セグメント 当期総利益	64,907	4,285	1,852	935,492	▲285,436

(単位:百万円)

大学法人全体	当期総損益	▲ 829	▲ 380	<b>▲</b> 891	3,568	▲3,588

<sup>\*</sup>令和6年度決算額については、京都府知事承認前のもの

### キャンパス概況

#### (1) 土地・建物の概況

(単位:平方メートル)

	区分		土地(敷地面積)	建物(延床面積)
(1)下鴨キャンパス	本館・合同講義室棟			5,050.38
	1号館			3,343.38
	2 号館			3,539.14
	3 号館			4,284.96
	5 号館			3,456.69
	6 号館			1,980.28
	7号館		74,798.39	2,487.50
	a. 教養教育共同化施設	「稲盛記念会館」	14,190.33	9,088.73
	京都府職員研修・研究支	援センター		267.03
	体育館			3,509.48
	大学会館			941.11
	b. 京都府立	文学部		3,293.30
	京都学・歴彩館	附属図書館		3,079.60
	その他建物			5,613.08
	運動場		29,687.08	76.51
	仮設体育館		29,007.00	675.21
	小計		104,485.47 ( <b>約 10.4ha</b> )	50,686.38
(2)精華キャンパス	農学食科学部附属農場(	西エリア)	75,707.00	7,190.40
	産学公連携研究拠点施設(東エリア)		70,496.03	6,191.63
	小計		146,203.03 ( <b>約 14.6ha</b> )	13,382.03
(3)附属演習林	鷹峯演習林		74,377.00	)
	大枝演習林		1,163,215.00	)
	梅ヶ畑演習林		886,912.00	)
	大野演習林		670,529.00(地上権)	755.89
	久多演習林		398,133.00	26.09
	日吉演習林		26,741.00	)
	小計		2,549,378.00(地上権 670,529.00)	781.98
合 計			2,800,066.50(地上権 670,529.00)	64,850.39

#### (2) 施設概要

### 下鴨キャンパス

## ● ロケーション

京都市域のほぼ中央、京都市街地の北部に所在

# ● アクセス

キャンパス最寄りに地下鉄北山駅 (徒歩約7分) (北山駅からの主要ターミナルへのアクセス)

国際会館駅 4分 四条駅 12分 京都駅 16分

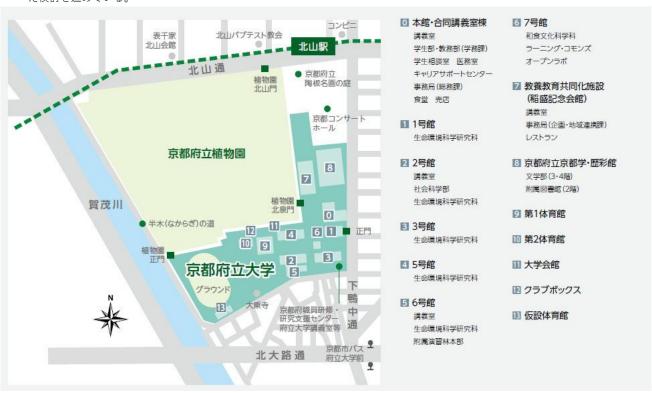
#### ● 北山文化環境ゾーン

周辺には、府立植物園(大正 13 年開園)、府立陶板名画の庭(平成 6 年完成)、京都コンサートホール(平成 7 年完成)、府立京都学・歴彩館(平成 28 年完成)などの施設が集積し、賀茂川などの豊かな自然環境にも恵まれていることから、京都府では下鴨キャンパスも含めた一帯(38ha)を「府民が憩い、やすらぐ場」として、また、文化・環境・学術の交流・発信拠点となるよう順次整備を進めており、令和元年度末にはプロムナードが整備された。



#### ● 新施設整備

平成 26 年には教養教育共同化施設(稲盛記念会館)が、平成 29 年には京都府立京都学・歴彩館に附属図書館がオープンし、また、 キャンパスと植物園を直結する新たな入場ゲート(北泉門)が設けられた。このように、キャンパス北側で施設整備が進む一方、南 側には、昭和 30 年代に整備された講義棟があり、施設老朽化への対応が大きな課題となっていることから、キャンパス整備に向け た検討を進めている。



## a. 教養教育共同化施設「稲盛記念会館」

構造・規模	鉄筋コンクリート造り 陸屋根 地下1階、地上3階建て 延床面積 9,088.73 ㎡
施設概要	講義室 17 室(200 人~30 人)、研究ゼミ室 3 室、自習室 2 室、視聴覚室、レストラン、事務室、京都府立医科大学
	研究室・実習室等
特長	三大学(京都府立大学、京都府立医科大学、京都工芸繊維大学)の学生が一緒に学ぶ豊かな学習空間
	学生・教員間の交流の場、府民にも開かれたレストランなど
	自然換気、自然採光、太陽光発電パネル設置など環境に配慮
工事概要	総工費 約 28 億円
	工期 平成 24 年度~26 年度
	供用開始 平成 26 年 9 月

#### b

b. 京都府立京	都学・歴彩館								
構造・規模	鉄骨造 地上 4 階、地下 2 階 延床面積 23,933.22 m²								
施設概要	3·4F 府立大学文学部実習室・演習室・教員研究室								
	2F 京都学歴彩館図書資料閲覧室、府立大学・府立医科大学附属図書館								
	1F 大ホール、小ホール、研究室、自習室、京都学ラウンジ、事務室等								
	BF 閉架図書室・収蔵庫等								
特長	旧京都府立総合資料館と府立大学の文学部・図書館等を合築	_							
	世界とつながる京都学の研究・交流・発信拠点として整備								
	京の街並みをイメージした重なり合う屋根鉄骨を菱格子に組んだ空間、ガラス壁などで構成した。	た光溢れる開放感に							
	満ちた建物								
	太陽光、地中熱、雨水利用など環境に配慮								
工事概要	総工費 約 95 億円								
	工期 平成 25 年度~28 年度								
	供用開始 1F (一部) 平成 28 年 12 月 23 日								
	1·2F(全部) 平成 29 年 4 月 28 日								
	3·4F 平成 29 年 10 月 1 日								

## 精華キャンパス

#### ● ロケーション

精華町北西部 (関西文化学術研究都市 (南田辺・狛田地区)) に立地 周辺を山林・里山に囲まれた自然豊かな環境、南境界に隣接して自衛隊祝園分屯地

#### ● 農学食科学部附属農場・京都府生物資源研究センター (西エリア)

平成9年開設

3.5ha の圃場(畑、水田、果樹園)、ガラス温室等の附属施設 農場実習(教育)や植物、園芸、細胞、遺伝子工学等の研究を展開

#### ● 産学公連携拠点施設(東エリア)

平成 24 年開設

2棟のインキュベーションラボ (植物系実験研究棟・動物系実験研究棟)、芝生広場・展望台、エコタイプ次世代植物工場

#### ・インキュベーションラボ

ラボ内の 13 の研究室はベンチャー企業(ダチョウ抗体を用いた新規有用素材の開発、植物工場・高機能栽培システム開発など) に有償貸付



#### 附属演習林(大学の森)

#### ● 概要

123年の歴史

京都府内に6ヵ所(大野・大枝・鷹峯・久多・日吉・梅ヶ畑)設置

#### ● 特徴

スギ・ヒノキの人工林、ブナなどの天然林等

森林科学科学生の野外実習や学生・教員の研究の他、「演習林野外セミナー」等の府民対象の公開講座も実施

#### 大野演習林

大野学舎には講義室、宿泊室、食堂、風呂、薪ストーブ等を備えている。学舎周辺には炭焼機、製材機、油圧薪割機、木材チッパーなどを設置し、森林資源の利用などの男を行っている。大正初期に植栽された約100年生のスギ、ヒノキ林が残っており、樹高40mを超える大径木も見ることができる。



京都市左京区の北端に位置し、西尾根は京都大学芦生研究林と背中合わせの分水嶺。

天然生のスギは伐採されなかったため、現在でも多くのスギの巨木を見る。尾根部にブナ、渓谷ではトチノキ、サワグルミ、カツラなどの渓畔林が見られる。ニッコウキスゲの分布する南西限に位置し植物地理学的にも重要である。平成 28 年には京都丹波高原国定公園に指定されている。

#### 鷹峯演習林

下鴨キャンパスから車で約15分で到着する最も近い演習林。スギ、ヒノキ等の人工林が占め、一部のモウソウチク林では、タケの様々な利用技術やバイオマス利用に関して研究が行なわれている。

#### 梅ヶ畑演習林

本学の前身である京都府立農林学校卒業生から寄贈された演習林。北山林業地にあり谷筋には北山丸太仕立ての林分が多く、中腹から尾根にかけてはタムシバ、コナラなどの広葉樹二次林が見られる。

#### 日吉演習林

樹齢50年を越えるコナラ、アベマキが優占する薪炭林跡の落葉広葉樹林。実習ではそれらを伐採した後でコナラ等を植栽し、伐採した材は大野演習林で炭焼きや薪として利用し、学生はカーボンニュートラルな木材利用を経験している。

#### 大枝演習林

1902 年に設置された最も歴史のある演習林であり、国内でも東京大学、北海道大学に次いで3番目に古い。一部を「洛西散策の森」として、一般府民に公開している。スギ、ヒノキの人工林と、アカマツ、アベマキ、コナラなどの二次林で構成される。また、中国産のメタセコイア、気根を地面から出す北米産のヌマスギ、その他セコイア、ドイツトウヒなどの外国産樹種が見本林として植栽されている。

#### 附属図書館

#### ● 概要

附属図書館は京都府立京都学・歴彩館の2階にあり、1階と地下1階には書庫がある。(総面積 3,080 ㎡) また、電子リソースを閲覧できるインターネットコーナーや視聴覚ブース、自主的学習環境として閲覧席 198 席、グループ研究室 4室、研究個室10室、ラーニングコモンズを館内に設置しており、年間延べ6万2千人が図書館を利用している。

#### ● 配架図書

附属図書館では約24万3千冊の専門図書・教養図書等が配架されており、学術雑誌及び本学報告・大学院学位論文・広報刊行物・ 教員著作とともに学生・教員・府民等の利用に供している。

また、電子ジャーナル・データベース(6,974 種類)や電子ブック(8,133 タイトル)などの電子リソースを年々増加、充実させており、クラウド版プロシキサーバーを用いた認証システム(Ezproxy)により学外からの利用も可能な環境を整えている。



閲覧室



グループ研究室・研究個室



インターネットコーナー

# 教員名簿 (令和7年5月1日現在)

# 文学部

学科	講座	教授	准教授	講師	助教	分野
			市村 太郎	吉岡 真由美		日本語学
		竹島 一希	大塚 誠也			日本文学
日本・中国文化	日本・中国文化	仁木 夏実				和漢比較文学
学科	学講座	藤原 英城				京都文学・京都文化学
		本井 牧子				示部 <b>又于</b> 示部又10于
		林 香奈		藤田 優子		中国文学
		吉田 朱美	西谷 茉莉子			イギリス言語文化
   国際文化交流	国際文化交流学講座	出口 菜摘	後藤 篤			アメリカ言語文化
学科		青地 伯水	横道 誠			ドイツ言語文化
		山口 美知代	細越 響子			英語学
			山口 エレノア			国際文化交流
	歴史学講座	川瀬 貴也	池田 さなえ	鈴木 蒼		
		横内 裕人				日本史・日本文化史
		藤本 仁文				
歴史学科		井上 直樹	岩本 真利絵			東洋史·東洋文化史
正义于行 	<b>正</b> 义于两座	川分 圭子	阿部 拓児			西洋史・西洋文化史
		東 昇	諫早 直人			
		岸 泰子				文化遺産学
		上杉 和央				

# 公共政策学部

学科	講座	教授	准教授	講師	助教	備考
		佐籐 千恵	松岡 京美	江成 穣		公共政策、労働法、行政法、
		窪田 好男	下村 誠			家族法、契約法、財政学、
公共政策学科	と 公共政策学講座	伊藤 敦	三宅 裕樹			農業経済学、地域経済論、
公共以來子科	公共以東子再座	川勝 健志	木戸 茜			医療経済学、公共政策学原論、
		玉井 亮子	岩松 義秀(客員			政治学、環境経済学、
			准教授)			地域デザイン
	福祉・社会学	野田 浩資	朝田 佳尚	黒田 由衣		福祉政策、ソーシャルワーク
	は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	山野 尚美	山口 敬子			論、児童福祉、環境社会学、
	神座		村田 隆史			社会問題論
福祉社会学科		服部 敬子	石田 正浩			教育方法学、社会教育学、
	教育・心理学	森下 正修	長谷川 豊			職業教育学、発達心理学、
	講座		田所 祐史			社会心理学、認知心理学
			瀧本 知加			

# 農学食科学部・生命理工情報学部・環境科学部/生命環境科学研究科

学部	学科	講座	教授	准教授	講師	助教	専門種目	研究科専攻
			半田 裕一	大坪 憲弘			植物育種学	
			板井 章浩	森本 拓也			果樹園芸学	_
			西島 隆明		伊達 修一		野菜花卉園芸学	
			中尾 史郎				応用昆虫学	
				中村 貴子			農業経営学	
			久保 中央				細胞工学	4
	農学生命	農学生命		大迫 敬義 アントレ・フレイリ・クルス			農業生態学	応
	科学科	科学講座	矢内 純太	中尾 淳			土壌学	用
			増村 威宏	森田 重人	佐藤 壮一郎		遺伝子工学	応用生命科学専攻
			津下 誠治		辻 元人		植物病理学	科
-th			川田 俊成				植物成分化学	事
農学食科学部			亀井 康富	佐伯 徹			分子栄養学	攻
食			岩﨑 有作				動物機能学	
科				宮崎 孔志			動物衛生学	
部			桑波田 雅士	青井 渉	小林 ゆき子		栄養科学	
HI	栄養科学	栄養科学	長井 薫		田代 有里	佐々木 梓沙	食品科学	
	科	講座	原田 浩二	岡 真優子			食環境安全性学	
	177	神座		吉本 優子	村元 由佳利		食事科学	
			奥田 奈賀子	長幡 友実			健康科学	
			中村 考志				和食科学	
			小林 啓治				食の歴史	
			石川 智士				食の生態学	
	和食文化	和食文化	ハイン・マレー				食のサステナビリティ学	
	科学科	科学講座		平本 毅			食経営学	
				濱崎 加奈子			食芸術学	
					桐原 翠		比較食文化学	
					辻本 善之		微生物機能化学	
		<b>上</b> 命化学 生命化学	椿 一典 沼田 宗典	斧田 宏明	今吉 亜由美		物質創成化学	
	生命化学科		高野 和文	田中 俊一 安部 聡	佐野 智		機能創成化学	応用生命科学専攻
		講座	織田 昌幸	リントゥルオト 正美				生
生			杉本 健士				\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	命
命			堀内 宏明				システム創成化学	科学
埋			久保 拓也					専
生命理工情報学			佐藤 雅彦	平野 朋子	山下 博史 爲重 才覚		植物分子生物学	攻
学部			福島 敦史		,,,, <u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>		植物ゲノム情報学	1
디		情報 理工情報	大島 一正				昆虫情報学	1
		学講座	浅田 太郎	辻 愛理			環境応用情報学	1
			岩﨑 雅史		西田 優樹		環境応用数理学	1
				安田 啓介 関原 隆泰			環境計測学	1
			宮藤 久士 市榮 智明	上田 正文 平山 貴美子	佐々木 尚子	糟谷 信彦	森林生態学	
	森林科学	森林科学	長島 啓子	三好 岩生			>+1.0/m A. W	-
	科	講座	勝山 正則     高濱 淳一郎       美濃羽 靖     中田 康隆		流域保全学	環		
環			古田 裕三	神代 圭輔 細谷 隆史			森林資源学	環境科学専攻
環境科学部			山川 肇	松田 法子 関口 達也	辻 槙一郎		住環境文化学	専 攻
部	環境デザイン学科	環境デザ イン学講	河合 慎介 鈴木 健二 奥矢 恵	森田 一弥			住環境計画学	
		座	長野 和雄 田淵 敦士 福井 亘 石川 敦雄	荒木 裕子			住環境機構学	

# 客員教授 (五十音順)

学部	職名	氏名	備考
公共政策学部	客員教授	足立 幸男	京都大学大学院人間・環境学研究科 名誉教授
	客員准教授	岩松 義秀	元 京都府山城広域振興局 参事
	客員教授	増田 寬也	元 総務大臣、日本郵政株式会社取締役兼代表執行役社長
	客員教授	山田 啓二	前 京都府知事、(公財)京都文化財団理事長
生命環境科学研究科	客員教授	髙原 光	京都府立大学 名誉教授
	客員教授	林 知行	秋田県立大学名誉教授、京都大学生存圏研究所特任教授
	客員教授	松谷 茂	京都府立植物園 名誉園長
京都和食文化研究センター	客員教授	熊倉 功夫	(一社) 和食文化国民会議 名誉会長、MIHO MUSEUM 館長
	客員教授	佐藤 洋一郎	元 京都府立大学特別専任教授
	客員教授	杉本 節子	(公財) 奈良屋記念杉本家保存会 常務理事兼事務局長
	客員教授	筒井 紘一	(一社)文化継承機構 代表理事、(一財)今日庵茶道資料館 顧問
	客員教授	仲田 雅博	(学)大和学園 理事、大和学園ホスピタリティ産業振興センター長
	客員教授	原田 信男	和食文化学会 会長、国士舘大学 名誉教授
	客員教授	村田 吉弘	(特非)日本料理アカデミー 名誉理事長
新自然史科学創生センター	客員教授	戸部 博	京都大学 名誉教授、京都府立植物園 園長
	客員准教授	平塚 健一	京都府立植物園 技術課長

# 特任教員 (五十音順)

職名	氏名	称号付与理由
特任助教	足立 和英	奨学寄附金関係プロジェクトの研究体制の充実
特任助教	伊川 有美	受託研究プロジェクトの研究体制の充実
特任教授	池田 武文	共同研究及び奨学寄附金による教育研究体制の充実
特任助教	池田 維	共同研究及び奨学寄附金による教育研究体制の充実
特任教授	石丸 優	共同研究及び奨学寄附金による教育研究体制の充実
特任教授	伊藤 貴文	共同研究及び奨学寄附金による教育研究体制の充実
特任教授	岡田 達	奨学寄附金による研究体制の充実
特任教授	垣鍔 直	科研費関係プロジェクトの研究体制の充実
特任教授	梶田 煕	共同研究及び奨学寄附金による教育研究体制の充実
特任教授	金山 公三	共同研究及び奨学寄附金による教育研究体制の充実
特任助教	隅田 明洋	奨学寄附金による研究体制の充実
特任教授	高原 光	受託資金による教育研究体制の充実
特任講師	竹中 友里代	科研費関係プロジェクトの研究体制の充実
特任研究員	瑤寺 裕	受託研究費による研究体制の充実
特任講師	中嶋 智子	受託資金及び奨学寄附金による研究体制の充実
特任教授	中村 治	科研費による研究体制の充実
特任准教授	鍋岡 崇	教育研究体制の充実
特任教授	波田 雅彦	受託研究費による教育研究体制の充実
特任研究員	廣田 敏	受託研究費による研究体制の充実
特任助教	増田 雄太	受託研究費による教育研究体制の充実
特任教授	松原 斎樹	共同研究及び奨学寄附金による教育研究体制の充実
特任教授	松村 千鶴	キャリア関係教育及び就職支援体制の充実
特任教授	丸山 美帆子	奨学寄附金による教育研究体制の充実
特任教授	師岡 敏朗	共同研究及び奨学寄附金による教育研究体制の充実
特任准教授	柳川 靖夫	共同研究及び奨学寄附金による教育研究体制の充実
特任教授	山岸 常人	科研費関係プロジェクトの研究体制の充実
特任講師	山田 洋一	科研費関係プロジェクトの研究体制の充実
特任講師	Xiaoting Li	JST CREST 等資金による研究体制の充実
特任研究員	Yang Chia Yu	受託資金による研究体制の充実

# 名誉教授

氏名	授与年月日	氏名	授与年月日	氏名	授与年月日	氏名	授与年月日
青木 敦	平 3.4.1	大槻 耕三	平 17. 4. 1	大島 和夫	平 27. 4. 1	池田 武文	令 2.4.1
高島 弘文	<i>"</i> 3. 4. 1	水原 邦夫	<i>n</i> 17. 4. 1	青山 公三	<i>"</i> 27. 4. 1	久保 康之	<i>"</i> 2. 4. 1
河端 信	<i>n</i> 7.4.1	小島 洋一	<i>n</i> 17. 4. 1	津崎 哲雄	<i>"</i> 27. 4. 1	小保方 潤一	<i>"</i> 2. 4. 1
平川 泰司	<i>"</i> 8. 4. 1	岩見 公和	<i>n</i> 17. 4. 1	佐藤 茂	<i>"</i> 27. 4. 1	椎名 隆	<i>"</i> 2. 4. 1
梶原 幹弘	<i>"</i> 9.4.1	山田 耕造	<i>n</i> 18. 4. 1	大越 誠	<i>"</i> 27. 4. 1	川瀬 光義	// 3.4.1
志村 光廣	<i>"</i> 9.4.1	町田 玲子	<i>n</i> 18. 4. 1	三橋 俊雄	<i>"</i> 27. 4. 1	吉岡 真佐樹	<i>"</i> 3. 4. 1
桝井 幹生	<i>"</i> 10. 4. 1	河村 貞枝	<i>n</i> 19. 4. 1	上田 純一	<i>"</i> 28. 4. 1	東 あかね	<i>"</i> 3. 4. 1
廣原 盛明	<i>"</i> 10. 9. 1	赤阪 賢	<i>n</i> 19. 4. 1	宮崎 猛	<i>"</i> 28. 4. 1	大場 修	<i>"</i> 3. 4. 1
松井 利彦	<i>"</i> 11. 4. 1	南出 隆久	<i>n</i> 19. 4. 1	松村 和樹	<i>"</i> 28. 4. 1	宗田 好史	<i>"</i> 4.4.1
松原 聰	<i>"</i> 11. 4. 1	中坊 幸弘	<i>n</i> 19. 4. 1	佐々木 昇二	// 29. 4. 1	母利 司朗	<i>"</i> 4.4.1
坂元 義種	<i>"</i> 12. 4. 1	石丸 優	<i>n</i> 19. 4. 1	櫛木 謙周	<i>"</i> 29. 4. 1	吉冨 康成	<i>"</i> 4.4.1
水谷 民雄	<i>"</i> 12. 4. 1	宮嶋 邦明	<i>"</i> 20. 4. 1	木戸 康博	// 29. 4. 1	中 純夫	<i>"</i> 5. 4. 1
梶田 熙	<i>"</i> 12. 4. 1	上野 勝代	<i>"</i> 20. 4. 1	牛田 一成	// 29.10. 1	渡部 邦彦	<i>"</i> 5. 4. 1
石田 雅士	<i>"</i> 12. 4. 1	藤目 幸擴	<i>"</i> 20. 4. 1	赤瀬 信吾	<i>"</i> 30. 4. 1	松井 元子	<i>"</i> 5. 4. 1
堀野 修	<i>"</i> 13. 4. 1	水野 弘之	<i>"</i> 21. 4. 1	小澤 修司	<i>"</i> 30. 4. 1	安達 敬子	<i>"</i> 6. 4. 1
松村 昴	<i>n</i> 14. 4. 1	水本 邦彦	<i>"</i> 21. 4. 1	佐上 郁子	<i>"</i> 30. 4. 1	岡本 隆司	<i>"</i> 6. 4. 1
瀬川 俊一	<i>n</i> 14. 4. 1	池田 敬子	<i>"</i> 22. 4. 1	三野 眞布	<i>"</i> 30. 4. 1	中村 佐織	<i>"</i> 6. 4. 1
藤井 虔	<i>n</i> 15. 4. 1	平井 正志	<i>"</i> 22. 4. 1	春山 洋一	<i>"</i> 30. 4. 1	細矢 憲	<i>"</i> 6. 4. 1
本多 昭一	<i>n</i> 15. 4. 1	北條 康司	<i>"</i> 22. 4. 1	野口 祐子	<i>"</i> 31. 4. 1	小松 謙	<i>n</i> 7.4.1
奥村 彰二	<i>n</i> 15. 4. 1	湊 和也	<i>"</i> 22. 4. 1	佐藤 仁人	<i>"</i> 31. 4. 1	ラリー ウォーカー	<i>n</i> 7.4.1
下村 喜八	<i>n</i> 16. 4. 1	竹葉 剛	<i>"</i> 23. 4. 1	内田 保博	<i>"</i> 31. 4. 1	渡邊 伸	<i>"</i> 7.4.1
吉田 宏志	<i>"</i> 16. 4. 1	岡村 眞紀子	<i>"</i> 23. 4. 1	田中 和博	<i>"</i> 31. 4. 1	菱田 哲郎	<i>"</i> 7.4.1
高田 肇	<i>"</i> 16. 4. 1	山田 秀和	<i>"</i> 23. 4. 1	築山 崇	令 2.4.1	桂 明宏	<i>"</i> 7.4.1
齊藤 秀樹	<i>"</i> 16. 4. 1	市原 謙一	<i>"</i> 23. 4. 1	山崎 福之	<i>"</i> 2. 4. 1	石田 昭人	<i>"</i> 7.4.1
齋藤 和實	<i>n</i> 16. 4. 1	永田 實	<i>"</i> 23. 4. 1	中島 正雄	<i>"</i> 2. 4. 1	南山 幸子	<i>"</i> 7.4.1
田中 國介	<i>n</i> 16. 4. 1	下村 孝	<i>"</i> 23. 4. 1	上掛 利博	<i>"</i> 2. 4. 1	田伏 正佳	<i>n</i> 7.4.1
大西 正健	<i>n</i> 16. 4. 1	井野口 孝	<i>"</i> 24. 4. 1	寺林 敏	<i>"</i> 2. 4. 1	檜谷 美恵子	<i>n</i> 7.4.1
井口 和起	<i>n</i> 16. 9. 1	高原 正興	<i>"</i> 24. 4. 1	松原 斎樹	<i>"</i> 2. 4. 1	河西 立雄	<i>"</i> 7.4.1
米倉 綽	<i>n</i> 17. 4. 1	渡辺 信一郎	<i>"</i> 26. 4. 1	髙原 光	<i>"</i> 2. 4. 1		